

高萩市公共施設等管理計画  
令和 6 年度実績報告書

令和 8 年 3 月

高萩市



# 目次

はじめに… 1

1 高萩市公共施設等管理計画（改訂版）および高萩市公共施設個別施設計画について…1

2 評価の目的… 1

3 評価の実施方法… 2

4 評価の考え方… 2

5 最近の主な取組… 3

6 評価の結果… 4

7 用途別実態把握及び個別施設計画の進捗状況について… 9

8 今後について… 43

講評 … 44

参考資料…45

- 1 公共施設等管理計画の基本方針
  - (1) 公共施設（マネジメントの大方針）
  - (2) インフラ施設に係る基本方針
- 2 コミュニティ施設配置図
- 3 諮問書、答申書



## はじめに

本市では、1970年代から80年代を中心に、増加する人口にあわせ、多くの公共施設を整備してきました。現在は、この時期に整備された公共施設が一斉に更新（大規模改修や建替え）の時期を迎えています。

一方で、現在の財政状況は、人口減少・高齢化に伴う税収の減少等が見込まれる厳しい状況に加え、社会保障関係経費の増加や、近年では物価や光熱費高騰の影響を大きく受け大変厳しい財政状況になっています。

公共施設マネジメントは、市民の生命と財産を第一に考え、限られた財源のなかで適切な老朽化対策を講じていくために、人口規模に合わせた適正配置と適正量保有を目指す、大変重要な取組です。

その取組を推進するにあたっては、公共施設の整備や管理運営をより一層効率的に行い、既存施設の集約化・複合化を推進していくこととなりますが、**本市では、機能は減らすことなく、施設を集約することで、それによる利便性の向上や機能の充実を図ることを目指しています。**

人口規模に合わせた適正配置と適正量保有のためには、市民の皆様との合意形成が不可欠となります。そのため、本報告書では、市民の皆様にも、本市の公共施設マネジメントについてご理解いただくため、進捗状況や今後の方向性についてご報告いたします。

### 1 高萩市公共施設等管理計画（改訂版）および高萩市公共施設個別施設計画について

これまで本市では、「高萩市公共施設マネジメント白書（平成25（2013）年1月）」、「高萩市公共施設等管理計画基本方針（平成26（2014）年3月）」を策定し、公共施設等の老朽化対策に取り組んできました。

また、令和2（2020）年3月には、市の公共施設や公共施設を取り巻く状況も変化してきたことから、将来を見据えた具体的な改善策をとりまとめた「高萩市公共施設等管理計画 改訂版」（以下、「管理計画」）を策定するとともに、管理計画の基本的な考え方や改善の方向性を踏まえた公共施設の修繕・更新の実施計画である「高萩市公共施設個別施設計画」（以下、「個別計画」）をあわせて策定し、老朽化対策や公共施設等の適正配置・適正保有に取り組んでいます。

### 2 評価の目的

管理計画・個別計画作成時に設定した取組について、全体の管理指標の進捗状況や、個別計画の取組状況等について、確認と評価を実施し、その結果を今後の個別計画に反映させることを目的とします。

### 3 評価の実施方法

管理計画の実施計画である個別計画に関する評価結果及び達成要因・未達成要因を踏まえ、管理計画全体の実績値の推移の確認および達成要因・未達成要因の整理を行います。

また、個別計画の計画期間は令和2（2020）年度以降ですが、管理計画策定時に平成30（2018）年度（一部平成29（2017）年度）の実績値を基準としたため、令和元年以降の実績値を用いて評価を行います。

### 4 評価の考え方

各目標値について、事業実施体制・事業実施過程・成果の3つの視点に基づき、評価を行います。

（1）事業実施体制指標の評価に当たっては、以下の定義に従い、A～Cの3段階に区分します。

- A：十分であった。
- B：不足していた。
- C：全くなかった。
- －：評価なし

（2）事業実施過程指標の評価に当たっては、以下の定義に従い、A～Cの3段階に区分します。

- A：十分であった。もしくは、実施目標を達成している。
- B：不足していた。もしくは、実施目標には届かなかったが実施した。
- C：全くなかった。もしくは実施しなかった。
- －：評価なし

（3）成果指標の評価に当たっては、以下の定義に従い、A～Cの3段階に区分します。

- A：目標を達成している。
- B：目標には届かなかったが改善が見られる。
- C：改善が見られない。
- －：評価なし

事業実施体制……計画立案・実施構成・評価体制を指す。 計画の目的・目標を達成するためのしくみや体制のこと。
事業実施過程……事業の実施過程を指す。 事業を実施するための準備状況や、実際の進め方など。
成果……事業の実施状況・実施量。また、計画を実行することにより目指す 目標や目的。

## 5 最近の主な取組

### (1) 令和6(2024)年度に行った主な取組

#### 【集約化・複合化のための取組】

- 総合福祉センターへ中央公民館の機能移転
- 中央公民館解体に係る設計を開始
- 秋山幼稚園のたかはぎ認定こども園への統合に向けた準備
- 学校施設再編についての地域住民とのワークショップ  
(ファシリテーター：日本女子体育大学助友教授)

#### 【施設情報の管理】

- 施設カルテの整備

#### 【庁内の機運醸成に係る取組】

- 地域総合整備財団(ふるさと財団)の公民連携アドバイザー派遣事業を活用し、公共施設マネジメントセミナーの開催。
- 総務省および地方公共団体金融機構の経営・財務マネジメント強化事業(全4回)を活用し、公共施設マネジメントセミナーや公共施設再編を行うためのアドバイス等をアドバイザーからご教示いただいた。

### (2) 令和7(2025)年度に行っている主な取組

#### 【集約化・複合化のための取組】

- 高萩市公共施設等管理計画再改訂版の策定
- 高萩市立義務教育学校施設整備基本構想・基本計画の策定
- 中央公民館の解体
- 東幼稚園解体に係る設計を開始
- 市内幼稚園・保育所(全5施設)をたかはぎ認定こども園に集約化
- 高浜スポーツ広場のグラウンドにおいて人工芝整備を進め、石滝サッカー場のグラウンド機能の統合を図る。
- コミュニティ施設の管理を一元化に向けた取組(生活改善センターを集会所として総務課に移管)
- コミュニティ施設再編についての地域住民とのワークショップ  
(ファシリテーター：日本女子体育大学助友教授)

#### 【庁内の機運醸成に係る取組】

- 総務省および地方公共団体金融機構の経営・財務マネジメント強化事業(全1回)を活用し、公共施設再編を行うためのアドバイスをアドバイザーからご教示いただいた。
- 内閣府のPPP/PFI優先的検討規程運用支援を活用し、PPP/PFI関連の研修会やPPP/PFI優先的検討規程を活用方法に係る運用の支援を受けた。

#### 【対外的な取組】

- 地域総合整備財団(ふるさと財団)主催の公民連携フォーラムにて公共施設マネジメントの先行事例として講演。

## 6 評価の結果

### (1) 事業実施体制…A

令和6(2024)年度は、アセットマネジメントの所管である企画部門と関連部署が連携し、情報共有を図るとともに、外部委員で構成する高萩市公共施設管理計画策定委員会から評価を受ける体制で実施しました。

また、個別施設計画を推進するにあたっての予算等については、財政状況を鑑み、優先して推進するものから、予算を確保し、執行しました。

### (2) 事業実施過程…B

令和6(2024)年度の全体の管理指標の進捗状況や、個別計画の取組状況等について、確認と評価を実施し、その結果を今後の個別計画に反映させました。また、量的データとして固定資産台帳および施設別行政コスト計算書を作成し、現状把握を行いました。

また、実施計画である個別施設計画は、一部の事業では、施設のあり方の検討に時間を要したため計画どおりに進めることができなかった取組（コミュニティ施設の集約・廃止方針の決定など）もありましたが、コミュニティ施設で延床面積が最大である中央公民館機能を総合福祉センターへ集約するなど達成のために着実に事業を実施しております。

(3) 公共施設の成果指標…下表のとおり

管理計画の目的である延床面積とコスト削減に向けた取組の管理指標として掲げる6指標について評価を行いました。

(公共施設) **赤枠が今回の更新箇所**

管理指標	ベースライン 2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	現状 2024 (R6)	評価	
1 延床面積 (全体/市民1人当たり)	延床面積の ベースライ ンはR1	145,000㎡ 5.2㎡/人	143,100㎡ 5.2㎡/人	144,100㎡ 5.3㎡/人	142,600㎡ 5.3㎡/人	142,600㎡ 5.4㎡/人	141,200㎡ 5.5㎡/人	C	
<p>管理計画では、令和11（2029）年度までに、延床面積を11,470㎡削減することを目標としています。1年あたりに換算すると、1,147㎡となるため、本管理指標においては、毎年度1,147㎡ずつ削減できているか評価します。令和6（2024）年の解体による削減面積は0㎡です。しかし、令和7（2025）年8月策定した高萩市公共施設等管理計画再改訂版で、県所有施設延床面積から除外した等の理由により、延床面積から1,400㎡削減されました。しかし、解体による削減ではないため、単年度としては目標を達成していないこと、また累計削減面積も未達成のため、評価はC（改善が見られない）としています。また、次のページで用途別にも評価を行っています。</p> <p>【評価方法】 単年度削減面積（削減面積/令和元（2019）年度～令和11（2029）年度の10ヵ年）及び累計削減面積（単年度×累計年）で評価します。</p>									
2 稼働率 (1施設当たり)	管理計画 P.21～ P.42	7 用途別実態把握及び個別施設計画の進捗状況についてのうち、用途別実態把握 参照							
<p>全体的に新型コロナから回復傾向にあります。コロナ以前までの利用者数までには回復しておりません。</p> <p>【評価方法】 ベースライン（平成30（2018）年度）の利用者数や稼働率と比較し、評価します。</p>									
3 行政コスト (全体/市民1人当たり)	16.4億円 ※H29	17.0億円	17.4億円	16.7億円	18.5億円	18.6億円	未確定	C	
	5.9万円/人	6.1万円/人	6.3万円/人	6.1万円/人	6.9万円/人	7.1万円/人	未確定		
<p>管理計画では、施設の再編に伴い、40年間で92億円の行政コストが削減されると試算しています。令和11（2029）年までは、毎年度前年度比で590万円ずつ削減することになります。令和5（2023）年は、ベースライン比+2.2億円のため、評価はC（改善が見られない）としています。</p> <p>【評価方法】 ベースライン（平成29（2017）年度）と比較し、評価します。</p>									
4 更新コスト (全体/市民1人当たり)	12.1億円	14.9億円	11.5億円	17.3億円	13.6億円	14.0億円	14.0億円	—	
	4.3万円/人	5.3万円/人	4.1万円/人	6.4万円/人	5.1万円/人	5.3万円/人	5.5万円/人		
<p>施設再編の時期は施設によって異なり、単年度では、その更新コストの多寡で是非を判断できるものではないため評価なしとしています。ただし、10年間の期ごとの計画見直しの際に、その期の更新コストについても検証します。</p>									
(参考値) 公共施設等整備費支出（一般会計等）	8.43億円	9.17億円	7.35億円	15.01億円	11.4億円	9.40億円	未確定	—	
<p>参考値であり、また更新コスト同様、多寡で是非を判断できるものではないため、評価なしとしています。</p>									
5 老朽化度（全体）	55.30%	56.60%	58.10%	58.70%	60.20%	62.70%	未確定	C	
<p>本指標は、有形固定資産減価償却率であり、100%に近いほど老朽化の程度が高いということになります。本管理指標においては、毎年度ベースラインとの比較で評価します。令和5（2023）年は、ベースライン比+7.4%のため、評価はC（改善が見られない）としています。</p> <p>【評価方法】 ベースライン（平成30（2018）年度）と比較し評価します。</p>									
6 計画との整合性	—	7 用途別実態把握及び個別施設計画の進捗状況についてのうち、個別施設計画の進捗状況 参照							
<p>【評価方法】 個別計画における実施目標について、当該年度で予定していた計画と比較し、達成しているかどうか、用途別に評価します。</p>									

■保有施設の状況（公共施設）

表の見方

稼働率

利用ニーズを把握するための指標です。  
 評価にあたっては、稼働率のほか、利用人数・件数なども含めて、利用状況として評価しています。  
 なお、施設の最適化が図られれば、稼働率なども向上することが考えられるため、計画の効果検証の指標にもなると考えられます。

計画との整合性

稼働率や老朽化状況などを踏まえ、施設別に計画を策定しています。  
 その計画どおりに必要な取組が実施できたか評価しています。

延床面積

この計画では、段階的に再編を実施して、令和41年度には保有する面積を約5.5万㎡とする数値目標を立てています。  
 取組に対する1つの成果指標として、どのくらい面積が削減できたか評価します。



計画A、成果Aであれば、計画が成果に反映しているということであり、一方、計画A、成果Cであれば、計画を見直す必要があると考えられます。

ただし、施設によっては、計画どおりに取組んだとしても、成果が表れるまでにタイムラグがある場合もあります。

主な用途	稼働率評価※1	計画との整合性評価※1	
市役所等	—	A	⇒
その他文化・教育施設	C	A	
体育施設	C	C	⇒
図書館	C	A	
福祉施設	C	A	⇒
市営住宅	C	C	⇒
コミュニティ施設	C	C	⇒
学校施設	C	A	⇒
児童福祉施設 ※各章では「保育所・幼稚園」	A	A	⇒
環境衛生施設	B	B	⇒
消防施設	—	B	⇒
閉校・廃止施設	—	B	⇒

※1…「7 用途別実態把握及び個別施設計画の進捗状況について」より

主な用途 管理計画改訂時の面積 ( )内は市民1人当たり	本計画における現状			
	実態・課題	R6の面積	削減面積 上段：前年度比 下段：累計	延床 面積 評価
市役所等 6,400㎡ (0.2㎡/人)	・築10年以下であり、施設の不具合は生じていない。	6,400㎡ (0.2㎡/人)	— —	—
その他文化・教育施設、 体育施設、図書館 10,000㎡ (0.4㎡/人)	・その他文化・教育施設・図書館は、すべて築40年以上の棟で、各所に修繕箇所が増えており、各種設備についても更新時期を迎えている。そのため、計画的に改修を行っており、比較的良好な建物である。 ・体育施設の劣化が顕在化しており、設備の老朽化がみられる施設もある。	10,000㎡ (0.4㎡/人)	— —	—
福祉施設等 6,000㎡ (0.2㎡/人)	・総合福祉センターは、築25年未満と比較的新しい施設であるが、各所に修繕箇所が増えており、各種設備についても更新時期を迎えている。そのため、計画的に改修を行っており、比較的良好な建物である。	6,000㎡ (0.2㎡/人)	— —	—
市営住宅 47,700㎡ (1.7㎡/人)	・市が保有する築30年以上の施設のうち、約4割が市営住宅と、公共施設の中で最も老朽化が進行している。	45,500㎡ (1.8㎡/人)	△600㎡ △2,200㎡	C
コミュニティ施設 10,100㎡ (0.4㎡/人)	・築40年以上の棟は約4割ある。また、築20年未満の棟についても劣化が見られ、全体的に劣化が進行している。	8,200㎡ (0.4㎡/人)	△1,600㎡ △1,900㎡	B
学校施設 44,600㎡ (1.6㎡/人)	・築40年以上の棟は約5割で老朽化が進行しているが、建物によっては良好な建物もあり、改修が行われている。君田小中学校は松岡小中学校へ統合した。	45,300㎡ (1.7㎡/人)	700㎡ 700㎡	C
児童福祉施設 2,900㎡ (0.1㎡/人)	・幼保一元施設（たかはぎ認定こども園）の整備。築5年未満であり、施設の不具合は生じていない	1,900㎡ (0.1㎡/人)	— △1,000㎡	B
環境衛生施設等 10,600㎡ (0.4㎡/人)	・令和5年度から一般廃棄物処理業務（し尿及び浄化槽汚泥を除く）は、高萩・北茨城広域事務組合へ移管 ・4棟のうち、1棟は築15年未満で劣化は見られないが、築30年以上が3棟あり、劣化が顕在化している。	9,400㎡ (0.4㎡/人)	△1,200 △1,200	C
閉校・廃止施設 6,700㎡ (0.2㎡/人)	・旧第2分庁舎は築30年以上で劣化が顕在化。旧仮設庁舎D棟及び旧仮設庁舎分室会議室は築15年未満で建物の状態も良好。	8,500㎡ (0.3㎡/人)	1,300㎡ 1,800㎡	B
145,000㎡ (5.2㎡/人)		141,200㎡ (5.5㎡/人)	△1,400㎡ △3,800㎡	C

※コミュニティ施設の中央公民館の閉校・廃止施設への所管替え（約1,100㎡）以外の削減面積は、県所有施設の除外や固定資産台帳面積の修正による削減であり、除却の面積ではないため、C評価としている。  
※端数処理により、R6面積は、管理計画改訂時の面積とR6までの削減面積の差と一致しない。  
また、R6面積の内訳と合計は一致しない。  
※市役所等、その他文化・教育施設、体育館、図書館、福祉施設等は削減目標がないため評価なし（—）。

今後の方向性					
施設類型別の方向性	削減面積				40年後 の面積
	～2029 (R11)	～2039 (R21)	～2049 (R31)	～2059 (R41)	
⇒ 各種点検を適宜実施し、長寿命化を図る。	—	—	—	—	6,400㎡
⇒ 其他文化・教育施設は将来的な集約・廃止を見据え、長寿命化改修は行わず、耐用年数までは、消防等の定期点検及び部分改修で対応する。 ・体育施設は各種点検や計画的な改修を適宜実施し、長寿命化を図る。 ・図書館は複合化施設や他の公共施設へ機能を移転する。	—	△3,000㎡	△1,600㎡	—	5,400㎡
⇒ 各種点検を適宜実施し、長寿命化を図る。	—	—	—	—	6,000㎡
⇒ 老朽化が進行し耐用年数をむかえた施設から削減 ・民間住宅の借上げ方式への転換等により、施設総量の圧縮を図る ・経過年数に限定せず、維持管理費とのバランスに留意して施設廃止を検討	△4,200㎡	△4,800㎡	△29,600㎡	—	9,100㎡
⇒ 集会所・生活改善センター・公民館分館の管理課が異なるため、管理を一元化することとし、常設区ごとに1施設とすることを当面の目標として集約・廃止の検討を進める。	△4,800㎡	△2,700㎡	+8,000㎡	△3,800㎡	6,800㎡
⇒ 将来の児童生徒数を見据え、適正規模・適正配置により総量を圧縮する。 ・学校のプールは、順次解体する。	△7,300㎡	△13,600㎡	△12,400㎡	—	11,300㎡
⇒ 令和7（2025）年度までに幼保一元化を行い、現在保有する5施設を集約して総量を圧縮する。	△870㎡	△1,170㎡	—	—	860㎡
⇒ 施設の稼働率等を考慮の上、施設の更新時に適正規模を検討し圧縮を図る。	△1,400㎡	—	—	—	9,200㎡
⇒ 老朽化が進行し耐用年数をむかえた施設は解体する。	+7,100㎡	+1,300㎡	△300㎡	△14,800㎡	0㎡
	△11,470㎡	△23,970㎡	△35,900㎡	△18,600㎡	55,060㎡

## ■ 全体の保有量の約6割 市営住宅と学校施設

本市が保有する公共施設のうち、市営住宅は約32.2%、学校施設は約32.1%の保有量となっています。特に、本市では、学校施設を核としながら公共施設の再編を実施することとしており、計画の柱となっています。

### 【市営住宅】 稼働率C/計画C/延床面積C

全体的な入居率は低下していますが、住替えの促進とあわせて解体も進めているため、高浜第二住宅の入居率は高くなっており、住替えの促進を促している萩ヶ丘住宅及び坂東塚住宅の入居率は低くなっています。延床面積の削減は目標に達成していませんが、引き続き耐用年数を迎える施設は住替えの促進を行い、順次解体を進めていきます。

### 【学校施設】 稼働率C/計画A/延床面積C

学校施設については、現時点で延床面積の削減実績がないためC評価ですが、取組は計画的に進めており、令和4（2022）年度には、本市にとって望ましい学校規模等を定めた学校適正規模・適正配置基本方針を策定し、令和5（2023）年度には、学校再編計画を盛り込んだ高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画を策定しました。

今後、実施計画に基づいた取組が進み、施設の集約化が図られることで、本市の公共施設マネジメントの進展にも大きく寄与することが期待されます。

## ■ 保有施設の状況（インフラ施設）

種別		H30末 保有面積	R5末 保有面積 (A)		R6 保有面積 (B)	差引 (C) = (B) - (A)	保有量の増減理由
道路	一般道路	230万4,479㎡	209万6,576㎡	⇒	210万4,320㎡	7744㎡	道路改良事業に伴う 道路拡幅のため
	自転車 歩道	12万3,754㎡	12万5,026㎡	⇒	12万7,190㎡	2164㎡	道路改良事業に伴う 新設歩道設置のため
橋りょう	橋りょう	230橋	224橋	⇒	223橋	△1橋	塚金橋撤去のため
	橋りょう 面積	1万7,089㎡	1万6,933㎡	⇒	1万6,891㎡	△42㎡	塚金橋撤去のため
公園	施設数	55施設	55施設	⇒	55施設	0施設	
	延面積	9万7,350㎡	9万7,350㎡	⇒	9万7,350㎡	0㎡	
上水道	総延長	約18.0万m (180,390 m)	約18.1万m (181,760m)	⇒	約18.2万m (182,330m)	570m	都市計画道路3・4・ 1号線道路改良工事 に伴う配水管新設
下水道	総延長	約20.7万m (207,645 m)	207,899.9m	⇒	207,986.50m	86.6m	管路と枝管の付設の ため

## 7 用途別実態把握及び個別施設計画の進捗状況について（令和6（2024）年度時点）

本章では、施設類型ごとに、用途別実態把握および個別施設の進捗状況について取りまとめています。

用途別実態把握では、公共施設の利用状況およびコストの状況を把握・整理しました。また、個別施設の進捗状況については個別計画の年次計画に基づき、令和6（2024）年度における取組実績を整理するとともに、その結果を踏まえ、今後5年間の計画について見直しを行いました。

なお、評価基準については次のとおりです。

### ① 用途別実態把握

利用状況について次のとおり評価しました。なお、コスト状況については全施設に対する行政コストの合計で評価しているため、本章では参考値として取りまとめています。

- ・A評価：平成30（2018）年度と比較して令和6（2024）年度の利用状況が増加
- ・B評価：平成30（2018）年度と比較して令和6（2024）年度の利用状況が同程度
- ・C評価：平成30（2018）年度と比較して令和6（2024）年度の利用状況が減少

### ② 個別施設の進捗状況

個別計画の年次計画に基づき、令和6（2024）年度に予定していた計画（改修・解体等の工事や集約化等）と実績を比較して次のとおり評価しました。

- ・A評価：当初計画どおり工事等が実施され、計画どおり進捗しているもの
- ・B評価：計画どおりではないが、改善が認められるもの
- ・C評価：計画どおりでなく、改善も認められないもの

※進捗状況(令和7(2025)～令和11(2029)年度)は高萩市公共施設等管理計画令和5(2023)年度実績報告書（以下、実績報告書）の年次計画と比較しています。

**【個別施設の進捗状況に係る表の見方】**

個別計画の年次計画と比較して評価します。

実績報告書p30～p54と比較しております。

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
A施設					設計 1,000		中規模				
B施設【実績及び今後の計画】					設計		中規模				
B施設【計画】				設計	中規模						
C施設				設計	解体						

上段：取組内容、下段：取組に係る費用（千円）

個別計画の年次計画と令和6(2024)年度の実績が異なる施設のみ、当初計画していた内容を灰色で記載しています。

個別計画の令和6年度の年次計画と異なる場合は赤枠で記載しております。

評価する年度は令和6(2024)年度のみです。個別計画の令和6(2024)年度の年次計画と異なる場合の時のみ、実績報告書の令和7(2025)年度以降で予定が変更となった場合は、赤枠で記載しております。

(1) 市役所等

① 用途別実態把握 評価なし

ア 利用状況：職員数（本庁舎及び総合福祉センター職員）

職員数は、令和4（2022）年度まで正職員および会計年度任用職員を合わせて450人前後で推移していましたが、令和5（2023）年度以降は減少傾向にあります。特に令和5（2023）年度の大幅な減少については、これまで市の会計年度任用職員であった公立の放課後児童クラブ支援員を民間委託に切り替えたことによるものです。

図表 施設一覧および施設の利用状況（令和6（2024）年度時点）

地域	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	階数	運営	職員数									
								区分	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	評価
●	市役所	高萩市本町1丁目100番地の1	6,365	2017	RC	4F	市直営	正職員	263	264	273	267	260	261	254	-9	-
								会計年度	189	178	177	195	199	154	145	-44	-
								合計	452	442	450	462	459	415	399	-53	-

イ コスト状況

表 市役所等のトータルコスト（令和5（2023）年度） （単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
本庁舎(更衣室、車庫舎)	202	2,382	2,332	12,523	259	17,698
合計	202	2,382	2,332	12,523	259	17,698

② 個別施設計画の進捗状況 A評価

ア 現状と課題

- 築10年未満であり、施設の不具合は生じていません。

イ 施設類型の基本方針

- 各種点検を適宜実施し、長寿命化を図ります。

ウ 個別施設ごとの実績（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
市役所本庁舎											
更衣室棟											

※特定建築物定期点検（1回/3年）及び消防設備点検（1回/年）を実施

【令和6（2024）年度の達成状況】

（達成した取組）

- 築10年未満であり改修を伴う不具合は生じていないため、小破修繕による施設の維持管理に努めました。

（今後の方向性）

- 令和12（2030）年～令和21（2039）年の期間内に中規模改修予定です。

エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

- 計画どおり達成できたため、A評価とします。

## (2) その他文化・教育施設

### ① 用途別実態把握 C評価

#### ア 利用状況

その他文化教育施設の年間利用者数の推移をみると、令和元（2019）年度までは約57,000人でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2（2020）年度、3（2021）年度はほぼ半減しました。令和6（2024）年度の利用者数は約54,000人となり、回復傾向にあります。

歴史民俗資料館及び穂積家住宅の年間利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2（2020）年度から令和4（2022）年度にかけて4,200人以下で推移しています。

※穂積家については令和4（2022）年7月1日～令和5（2023）年3月31日の期間、茅葺屋根修理工事実施のため臨時休館としたため令和4（2022）年度の利用者数が減少しています。

図表 施設一覧および施設の利用状況（令和6（2024）年度時点）

地域	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造	階数	運営	利用者数								評価
								H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	
●	文化会館	高萩市大字高萩6番地	3,016	1980	SRC	3F	市直営 (一部委託)	23,525	23,273	4,403	5,181	13,076	18,477	21,111	-2,414	C
●	リーベロたかはぎ	高萩市春日町3丁目10番地の16	717	1976	W	1F	市直営 (一部委託)	19,027	18,004	10,199	12,982	14,536	15,297	15,862	-3,165	C
●	高浜スポーツ広場 (旧勤労青少年ホーム)	高萩市高浜町1丁目42番地	863	1977	RC	1F	委託(シルバー人材)	15,514	15,813	10,932	13,633	17,898	18,260	17,136	1,622	A
合計	3	0	0	0				58,066	57,090	25,534	31,796	45,510	52,034	54,109	-3,957	C
●	県指定文化財 穂積家住宅	高萩市大字上手綱2337番地の1	322	1981	W	1F	委託(シルバー人材)	5,880	4,419	1,893	2,575	705	5,854	2,852	-3,028	C
●	歴史民俗資料館	高萩市大字高萩8番地の1	686	1983	RC	2F	市直営	2,883	3,295	2,306	1,152	1,511	1,793	2,102	-781	C
合計	1	0	1	0				8,763	7,714	4,199	3,727	2,216	7,647	4,954	-3,809	C

#### イ コスト状況

表 その他文化・教育施設トータルコスト（令和5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
文化会館	1,157	452	1,329	1,481	109	4,528
リーベロたかはぎ	534	203	544	306	36	1,623
高浜スポーツ広場(勤労青少年ホーム)	259	721	1,117	457	291	2,845
その他文化施設計	1,950	1,376	2,990	2,244	436	8,996
穂積家住宅	81	37	556	388	6	1,068
歴史民俗資料館	-	-	-	-	-	-
その他教育施設計	81	37	556	388	6	1,068
合計	2,031	1,413	3,546	2,632	442	10,064

※歴史民俗資料館のトータルコストは同施設の「(4) 図書館」のトータルコストと合算して算出。

## ② 個別施設計画の進捗状況 A評価

### ア 現状と課題

- すべて築 40 年以上の棟で、各所に修繕箇所が増えており、各種設備についても更新時期を迎えています。そのため、計画的に改修を行っており、比較的良好な建物です。

### イ 施設類型の基本方針

- 将来的な集約・廃止を見据え、長寿命化改修は行わずに、耐用年数までは、消防等の定期点検及び部分改修で対応します。
- 施設の複合化や代替施設について検討します。
- 文化財については、計画的な修繕を適宜実施し管理します。

### ウ 個別施設ごとの実績（令和 6（2024）年度）までと今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
文化会館											
リーベロたかはぎ											
高浜スポーツ広場 (旧勤労青少年ホーム)											
県指定文化財穂積家住宅			中規模 63,217			22茅葺屋根葺き替え工事					
歴史民俗資料館											

※文化会館、リーベロたかはぎ及び高浜スポーツ広場特定建築物定期点検（1回/3年）を実施。

## 【令和 6（2024）年度の達成状況】

### （達成した取組）

- 法定点検等を実施し施設の適正な維持管理に努めました。

### （今後の方向性）

- 令和 12（2030）年度から令和 21（2039）年度の期間に文化会館および歴史民俗資料館は他の公共施設との複合化を目指すため、大規模な改修は行わず、必要に応じて部分改修や修繕で対応します。
- リーベロたかはぎは、総合福祉センターとの一体的な活用を検討します。
- 高浜スポーツ広場は、部分改修や修繕で対応します。
- 穂積家住宅は、適切な保存に努めるとともに、計画的な修繕を実施します。また、集客性や利便性の向上及び活用方法を検討します。

### エ 令和 6（2024）年度実績と計画の整合性

- 計画どおり達成できたため、A評価とします。

### (3) 体育施設

#### ① 用途別実態把握 C評価

##### ア 利用状況

スポーツ施設の利用者数は、令和元（2019）年度以降 10 万人以下となり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から令和 2（2020）年度は 5 万人以下となりましたが、その後は回復傾向にあります。

年間利用件数は、約 6,000 件～6,300 件で推移してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から令和 2（2020）年度以降 5,000 件を下回っていました。その後は利用者数と同様に、回復傾向にあります。

図表 施設一覧および施設の利用状況（令和 6（2024）年度時点）

地域	施設名称	住所	敷地面積	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	運営	利用者数									評価
							H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30		
●	高萩市民体育館	高萩市大字高萩17番地の4	2,740 ㎡	1,997 ㎡	1975	委託（シルバー人材）	63,441	35,402	18,951	26,592	51,182	43,150	34,389	-29,052	C	
●	高萩市民球場	高萩市大字高萩727番地	31,296 ㎡	556 ㎡	1972	指定管理	9,581	7,361	4,082	4,443	4,187	5,178	13,586	4,005	A	
●	高浜スポーツ広場	高萩市高浜町1丁目42番地	23,736 ㎡	-	1977	委託（シルバー人材）	36,308	36,748	18,963	31,755	32,608	33,759	34,238	-2,070	C	
	サンスポーツランド高萩	高萩市大字下手廻2037番地の2	31,195 ㎡	199 ㎡	2003	委託（シルバー人材）	9,726	8,782	6,295	8,087	9,872	10,150	9,037	-689	C	
合計	3	0	1	0			119,056	88,293	48,291	70,877	97,849	92,237	91,250	-27,806	C	

地域	施設名称	住所	敷地面積	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	運営	利用件数									評価
							H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30		
●	高萩市民体育館	高萩市大字高萩17番地の4	2,740 ㎡	1,997 ㎡	1975	委託（シルバー人材）	2,708	2,666	1,613	2,053	2,479	2,595	2,249	-459	C	
●	高萩市民球場	高萩市大字高萩727番地	31,296 ㎡	556 ㎡	1972	指定管理	102	80	54	62	38	82	158	56	A	
●	高浜スポーツ広場	高萩市高浜町1丁目42番地	23,736 ㎡	-	1977	委託（シルバー人材）	3,345	3,211	1,452	2,664	3,156	3,455	3,365	20	A	
	サンスポーツランド高萩	高萩市大字下手廻2037番地の2	31,195 ㎡	199 ㎡	2003	委託（シルバー人材）	170	179	141	172	339	212	182	12	A	
合計	3	0	1	0			6,325	6,136	3,260	4,951	6,012	6,344	5,954	-371	C	

※高浜スポーツ広場の延床面積は、「(2) その他文化・教育施設」の高浜スポーツ広場（旧勤労青少年ホーム）で記載。

##### イ コスト状況

表 体育施設トータルコスト（令和 5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩市民体育館	396	145	587	61	117	1,306
高萩市民球場	121	122	500	2,481	58	3,282
サンスポーツランド高萩事務所	356	58	460	96	22	992
合計	873	325	1,547	2,638	197	5,580

※高浜スポーツ広場のトータルコストは「(2) その他文化・教育施設」の高浜スポーツ広場（旧勤労青少年ホーム）で記載。

## ② 個別施設計画の進捗状況 C 評価

### ア 現状と課題

- 施設の劣化が顕在化しており、設備の老朽化がみられる施設もあります。

### イ 施設類型の基本方針

- 各種点検や計画的な改修を適宜実施し、長寿命化を図ります。

### ウ 個別施設ごとの実績（令和 6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画						
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年		
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画		
サンスポーツランド 高萩													
高萩市民体育館 【実績及び今後の計画】	中規模 10,215					20LED照明改修 20換気設備改修							
高萩市民体育館 【計画】				設計	中規模								
高萩市民球場													
高浜スポーツ広場（※ 1）【実績及び今後の計画】					設計 6,017		中規模 262,850	中規模 92,610					
高浜スポーツ広場（※ 1）【計画】													

※1 建屋の修繕計画は、「(2) その他文化・教育施設」の高浜スポーツ広場（旧勤労青少年ホーム）で記載。グラウンド照明関係は（3）体育施設に記載。

※ 高萩市民体育館及び高萩市民球場は特定建築物定期点検（1回/3年）を実施

## 【令和 6（2024）年度の達成状況】

### （未達成の取組）

- 令和 12（2030）年度から令和 21（2039）年度の期間に市民体育館は他の施設との複合化を目指すため、大規模な改修は行わず、必要に応じて部分改修や修繕で対応する方向性となったため、改修は行わないこととなりました。

### （今後の方向性）

- 令和 12（2030）年度から令和 21（2039）年度の期間に市民体育館は他の施設との複合化を目指すため、大規模な改修は行わず、必要に応じて部分改修や修繕で対応します。
- 設備は部分改修や修繕で対応します。
- 高浜スポーツ広場の中規模改修事業は、石滝サッカー場のグラウンド機能を統合し改修を行います（石滝サッカー場は令和 6（2024）年度に売却済み）。

### エ 令和 6（2024）年度実績と計画の整合性

- 方向性を検討し、改修は行わないこととなりましたが、当初予定していた市民体育館の中規模改修については計画どおり達成できなかったため、C 評価とします。

#### (4) 図書館

##### ① 用途別実態把握 C評価

###### ア 利用状況

入館者数は、平成 30（2018）年度約 7 万人から減少傾向にあり、令和 2（2020）年度で 4 万人を下回っていましたが、令和 3（2021）年度以降は増加傾向にあります。

貸出冊数は、令和元（2019）年度まで 10 万冊程度で推移していましたが、令和 2（2020）年度は 6 万冊を下回り、それ以降も 10 万冊を下回っています。令和 3（2021）年 10 月からデジタル書籍の貸出を開始し、令和 5（2023）年と比較して約 5,500 冊増加しました。

図表 施設一覧及び利用状況（令和 6（2024）年度時点）

地域		名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	階数	運営	入館者数								評価
高萩 地域	秋山 地域								松岡 地域	高岡 地域	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	
●		高萩市立図書館	高萩市大学高萩 8 番地の 1	1,313	1983	R C	2F	市直営	71,704	67,886	39,756	47,123	47,340	52,570	49,674	-22,030	C

地域		名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	階数	運営	貸出冊数								評価	
高萩 地域	秋山 地域								松岡 地域	高岡 地域	種別	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4		R5
●		高萩市立図書館	高萩市大学高萩 8 番地の 1	1,313	1983	R C	2F	市直営	一般書籍	104,062	102,465	59,127	72,442	79,295	77,510	71,461	-32,601	C
									デジタル書籍	0	0	0	1,143	9,985	9,001	14,564	14,564	-
									合計	104,062	102,465	59,127	73,585	89,280	86,511	86,025	-18,037	C

###### イ コスト状況

表 図書館トータルコスト（令和 5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
図書館・歴史民俗資料館	3,505	1,723	1,757	754	305	8,044
合計	3,505	1,723	1,757	754	305	8,044

##### ② 個別施設計画の進捗状況 A評価

###### ア 現状と課題

- 築 40 年以上経過しており、各所に修繕箇所が増え、各種設備についても更新時期を迎えているため、計画的に改修を行っており、比較的良好な建物です。
- 令和 3（2021）年度に電子図書を導入（2,770 タイトル）しました。
- 令和 4（2022）年度にいつでも読める 50 冊（児童書）を導入し、学校の朝読に活用しています。

###### イ 施設類型の基本方針

- 複合化施設や他の公共施設へ機能を移転します。

## ウ 個別施設ごとの実績（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高萩市立図書館 【実績及び今後の計画】	中規模 4,694	中規模 4,350			中規模 4,677	20LED照明改修、20-21トイレ改修 24屋上防水改修工事					
高萩市立図書館 【計画】		設計	中規模	中規模	中規模						

### 【令和6（2024）年度の達成状況】

#### （達成した取組）

- 令和6（2024）年度に屋上の防水改修工事を実施し、施設の適正な維持管理に努めました。

#### （今後の方向性）

- 令和12（2030）年度から令和21（2039）年度の期間に図書館は他の施設との複合化を目指すため、大規模な改修は行わず、必要に応じて部分改修や修繕で対応します。

### エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

計画どおり達成できたため、A評価とします。

(5) 福祉施設

① 用途別実態把握 C評価

ア 利用状況

総合福祉センターの年間利用者数の推移をみると、令和2（2020）年度、3（2021）年度は、1万人以下で推移していましたが、令和4（2022）年度以降は回復傾向にあります。また、令和6（2024）年度に中央公民館の機能移転を行ったため、前年度と比較して利用者数は約2.4倍（約22,000人）に増加しています。

図表 施設一覧及び利用状況（令和6（2024）年度時点）

地域	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造	階数	運営	利用者数									
								H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	評価	
●	総合福祉センター	高萩市春日町3丁目10番地	5,972	2000	RC・S	2F	市直営	45,354	28,653	6,971	5,725	13,036	15,596	37,678	-7,676	C	

イ コスト状況

表 総合福祉センタートータルコスト（令和5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩市総合福祉センター	1,084	3,587	1,548	4,382	481	11,082
合計	1,084	3,587	1,548	4,382	481	11,082

② 個別施設計画の進捗状況 A評価

ア 現状と課題

- 総合福祉センターは、築25年未満と比較的新しい施設ですが、各所に修繕箇所が増えており、各種設備についても更新時期を迎えています。そのため、計画的に改修を行っており、比較的良好な建物です。
- 中央公民館機能を総合福祉センターへ複合化を図るため、総合福祉センター大広間等改修事業を行い、令和6（2024）年度より運用を開始しました。
- 市及び社会福祉協議会、高萩市シルバー人材センターの事務所をかねています。

イ 施設類型の基本方針

- 各種点検や計画的な修繕を適宜実施し、長寿命化を図ります。

ウ 個別施設ごとの実績（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
総合福祉センター	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●
	設計	中規模	中規模	複合化			中規模	中規模	中規模	中規模	
	69,868	97,998	27,503	169,137			3,026	10,000	10,000	10,000	
総合福祉センター (車庫棟)							●	●			
							中規模				
							4,500				

【令和6（2024）年度の達成状況】

(達成した取組)

- 法定点検等を実施し施設の適正な維持管理に努めました。

(今後の方向性)

- 今後も、特定建築物等定期点検や設備などの定期点検を行うとともに、日常的な目視点検などで、的確な施設状況を把握し、計画的な修繕・改修を行い建物の長寿命化に努めます。
- 車庫棟については、今後状況を見て、適宜修繕を行います。

エ 令和6(2024)年度実績と計画の整合性

- 計画どおり達成できたため、A評価とします。

(6) 市営住宅

①用途別実態把握 **C評価**

ア 利用状況

令和4（2022）年度から令和6（2024）年度にかけて、高浜第二住宅以外、全体的に入居率は低下していますが、住替えの促進と併せて解体を進めています。

（住替え対象住宅：萩ヶ丘、坂東塚、花貫住宅A～C棟）

図表 施設一覧及び利用状況（令和6（2024）年度時点）

地域	施設名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造	階数	運営	管理戸数		入居戸数										評価	
								H30 (基準値)	R6	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30				
●	高浜住宅	高浜市高浜町3丁目103番地	1号棟	1,734	1984	RC	4・5F	市営 （一部委託）	24	24	18	21	19	18	18	16	17	-1	C		
			2号棟	2,168	1986	RC	4・5F		30	30	25	23	22	21	21	21	20	-5	C		
			3号棟	1,446	1983	RC	4・5F		30	30	27	25	24	25	24	24	23	-4	C		
			4号棟	2,168	1985	RC	4・5F		30	30	25	25	25	22	22	20	19	-6	C		
			5号棟	1,446	1983	RC	4・5F		20	20	17	15	14	14	14	13	14	-3	C		
			6号棟	2,149	1981	RC	4・5F		30	30	22	22	20	20	20	20	20	-2	C		
			7号棟	1,930	1981	RC	4・5F		30	30	25	26	25	25	26	26	25	0	B		
			8号棟	2,149	1981	RC	4・5F		30	30	23	22	21	20	18	16	15	-8	C		
			9号棟	2,149	1981	RC	4・5F		30	30	23	23	21	21	21	21	21	-2	C		
			10号棟	2,020	1988	RC	4・5F		30	30	25	23	24	22	21	19	21	-4	C		
			11号棟	2,168	1989	RC	4・5F		30	30	26	24	24	22	20	20	20	-6	C		
計							314	314	256	249	239	230	225	216	215	-41	C				
●	高浜第二住宅	高浜市高浜町2丁目2番地	12号棟	1,159	1983	RC	3・4F	市営 （一部委託）	16	16	16	14	14	12	12	13	15	-1	C		
			13号棟	869	1984	RC	3・4F		12	12	12	11	12	10	10	11	11	-1	C		
			14号棟	812	1986	RC	3・4F		12	12	11	11	12	11	11	11	11	0	B		
			15号棟	869	1987	RC	3・4F		12	12	11	10	9	10	8	9	8	-3	C		
計						52	52	50	46	47	43	41	44	45	-5	C					
●	花貫住宅	高浜市高浜町3丁目162番地の1	1号棟	1,400	1994	RC	3～5F	市営 （一部委託）	18	18	12	12	12	11	10	11	10	-2	C		
			2号棟	842	1994	RC	3～5F		11	11	8	6	7	8	8	7	7	-1	C		
			3号棟	1,285	1994	RC	3～5F		16	16	13	13	13	11	11	11	7	-6	C		
			4号棟	843	1995	RC	3～5F		11	11	8	8	8	9	9	8	7	-1	C		
			5号棟	970	1995	RC	3～5F		12	12	8	6	5	6	6	6	6	-2	C		
			6号棟	1,009	2004	RC	3～5F		11	11	9	8	11	11	11	8	11	2	A		
			7号棟	1,030	1997	RC	3～5F		12	12	10	10	10	11	10	11	9	-1	C		
			A棟	323	1973	RC	3～5F		6	6	4	3	2	2	2	4	2	-2	C		
			B棟	323	1973	RC	3～5F		6	6	3	3	3	3	3	3	3	0	B		
			C棟	920	1974	RC	3～5F		16	16	14	13	9	9	8	7	7	-7	C		
計							119	119	89	82	80	81	78	76	69	-20	C				
●	石滝住宅	高浜市大字石滝2612番地	1号棟	936	1975	RC	4・5F	市営 （一部委託）	16	16	11	13	13	12	14	14	14	3	C		
			2号棟	1,170	1976	RC	4・5F		20	20	19	18	17	16	17	17	16	-3	C		
			3号棟	1,170	1977	RC	4・5F		20	20	17	17	17	16	15	12	12	-5	C		
			4号棟	1,170	1979	RC	4・5F		20	20	16	16	15	15	16	16	15	-1	C		
計							76	76	63	64	62	59	62	59	57	-6	C				
●	萩ヶ丘住宅	高浜市大字高萩761番地	1～5号室	170	1968	RC	簡平・簡二	市営 （一部委託）	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			11～15号室	170	1968	RC	簡平・簡二		5	5	2	2	2	2	2	2	2	2	0	B	
			16～20号室	170	1969	RC	簡平・簡二		5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			21～25号室	170	1966	RC	簡平・簡二		5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			26～30号室	170	1966	RC	簡平・簡二		5	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	C
			31～35号室	170	1966	RC	簡平・簡二		5	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	C
			36～40号室	170	1966	RC	簡平・簡二		5	5	3	2	2	2	2	2	2	2	-1	A	
			41～48号室	369	1972	RC	簡平・簡二		8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			49～56号室	342	1972	RC	簡平・簡二		8	8	3	3	3	3	3	3	3	3	0	B	
			計								46	46	18	10	7	7	7	7	7	-3	C
●	坂東塚住宅	高浜市大字高萩761番地の4	1～4号室	237	1971	RC	簡二	市営 （一部委託）	5	5	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	C	
			7～13号室	277	1971	RC	簡二		7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	0	B	
			14～20号室	1971	RC	簡二	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			21～28号室	1970	RC	簡二	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			29～36号室	1972	RC	簡二	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			37～40号室	92	1970	RC	簡二		2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	C
41～42号室	85	1972	RC	簡二	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	C				
43～44号室	85	1972	RC	簡二	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	C				
計							24	24	7	4	3	1	1	1	1	1	-3	C			
●	手綱住宅	高浜市大字上手綱1217番地の3	北1号棟(災害)	562	2014	RC	3・4F	市営 （一部委託）	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	0	B	
			北2号棟	680	2009	RC	3・4F		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	-1	C
			北3号棟	738	2008	RC	3・4F		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	B
			北4号棟(災害)	1,826	2014	RC	3・4F		20	20	13	11	12	12	11	12	9	-4	C		
計							42	42	35	33	34	34	33	32	30	-5	C				
●	合計						入居率	673	628	83%	79%	81%	81%	79%	76%	71%	-12%	C			
										合計	507	484	470	455	447	435	424	-83	C		
●	入居率									75.3%	72.8%	72.3%	71.1%	71.2%	69.3%	68%	-8%	C			

イ コスト状況

図表 市営住宅トータルコスト（令和5（2023）年度）（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
石滝住宅	219	51	280	785	111	1,446
花貫住宅	546	97	530	2,567	209	3,949
萩ヶ丘住宅	164	7	39	0	16	226
坂東塚住宅	55	3	16	0	6	80
高浜第二住宅	219	42	227	1,567	95	2,150
高浜住宅	601	243	1,323	8,120	523	10,810
手綱住宅	219	40	220	2,042	87	2,608
合計	2,023	483	2,635	15,081	1,047	21,269

② 個別施設計画の進捗状況 C評価

ア 現状と課題

- 市が保有する築30年以上の施設のうち、約4割が市営住宅と、公共施設の中で最も老朽化が進行しています。
- 築40年以上の棟は約4割で、大半の建物で劣化が顕在化していますが、良好な建物も5棟あり改修が行われています。
- 計画策定前を含め、萩ヶ丘住宅6棟、坂東塚住宅7棟が廃止となっています。

イ 施設類型の基本方針

- 各種老朽化が進行し耐用年数をむかえた施設から廃止します。
- 市営住宅のセーフティネット機能を確保しつつ、住み替えの促進や民間活力の活用等により施設の集約・更新を進め、施設総量の適正化を図る。
- 経過年数に限定せず、維持管理費とのバランスに留意して施設廃止を検討します。
- 施設敷地の維持管理等を考慮し、団地単位での廃止を原則とします。

ウ 個別施設ごとの実績（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高浜住宅1号棟											
高浜住宅2号棟											設計
高浜住宅3号棟 【実績及び今後の計画】											
高浜住宅3号棟 【計画】				設計							
高浜住宅4号棟 【実績及び今後の計画】											
高浜住宅4号棟 【計画】				設計							
高浜住宅5号棟											
高浜住宅集会所 【実績及び今後の計画】											
高浜住宅集会所 【計画変更前】				設計							
高浜住宅6号棟 【実績及び今後の計画】				設計			中規模 30,000				
高浜住宅6号棟 【計画】		設計	中規模				中規模 30,000				
高浜住宅7号棟							設計	中規模 30,000			
高浜住宅8号棟 【実績及び今後の計画】							設計	中規模 30,000			
高浜住宅8号棟 【計画】				設計	中規模		設計	中規模 30,000			
高浜住宅 ガス庫・ポンプ室											

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年 実績	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績		2025年 計画	2026年 計画	2027年 計画	2028年 計画	2029年 計画
高浜住宅9号棟 【実績及び今後の計画】									設計	中規模	
高浜住宅9号棟 【計画】					設計			設計	中規模	30,000	
高浜住宅10号棟											
高浜住宅11号棟									設計	中規模	
高浜第二住宅12号棟										30,000	
高浜第二住宅13号棟											
高浜第二住宅14号棟											
高浜第二住宅15号棟											
花貫住宅1号棟											
花貫住宅2号棟											
花貫住宅3号棟											
花貫住宅4号棟											
花貫住宅5号棟	中規模										
	14,201										
花貫住宅6号棟										設計	
花貫住宅集会所											
花貫住宅7号棟	設計		中規模								
			15,235								
花貫住宅A棟			住替え						住替え		
花貫住宅B棟			住替え						住替え		
花貫住宅C棟			住替え						住替え		
石滝住宅1号棟											
石滝住宅2号棟											
石滝住宅3号棟											
石滝住宅4号棟											
石滝集会所											

※ 各住宅は特定建築物定期点検（1回/3年）を実施

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画							
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年			
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画			
萩ヶ丘住宅1～5号室	解体 10,030					解体								
萩ヶ丘住宅11～15号室			住替え						住替え					
萩ヶ丘住宅21～25号室		解体				解体								
萩ヶ丘住宅26～30号室		解体				解体								
萩ヶ丘住宅31～35号室	解体					解体								
萩ヶ丘住宅36～40号室			住替え						住替え					
萩ヶ丘住宅41～48号室			解体			解体								
萩ヶ丘住宅49～56号室			住替え						住替え					
萩ヶ丘集会所			解体			解体								
坂東塚住宅1～4,6号室	解体					解体								
坂東塚住宅7～13号室			住替え						住替え					
坂東塚住宅41～42号室			解体			解体								
坂東塚住宅43～44号室			解体			解体								
坂東塚集会所			解体			解体								
手綱住宅北1号棟 (災害)														
手綱住宅北2号棟														
手綱住宅北3号棟														
手綱住宅北4号棟 (災害)														

【令和6（2024）年度の達成状況】

（未達成の取組）

- 住替えについて、入居者への意向調査を行い、住替えを進めています。市営住宅の中規模改修の設計については、予算措置に必要な概算費用の算出及び国庫補助金の要望を実施し、完了しています。

（今後の方向性）

- 引き続き、萩ヶ丘住宅3棟（11～15号室、36～40号室、49～56号室）、坂東塚住宅1棟（7～13号室）及び花貫住宅A棟～C棟について、他の市営住宅への住み替えを促します。
- 高浜住宅6号棟、7号棟及び8号棟の中規模修繕に関しては、特定財源の確保につとめながら、令和9（2027）年度までに実施します。

※今後の計画については、第2次高萩市公営住宅等長寿命化計画（令和2（2020）年3月策定）における長寿命化のための維持管理計画：計画修繕・改善事業の実施予定一覧〈住棟部分〉との整合を図ります。

#### エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

- これまでに10棟の解体を実施し、第2次高萩市公営住宅等長寿命化計画に基づき修繕・改修や住み替えに向けた意向調査を進めています。なお、一部住宅の改修は当初計画より遅れているものの、計画的な維持管理を行っている一方で、住み替えについては居住者の合意形成に至らず完了していないことから、○評価とします。

(7) コミュニティ施設

① 用途別実態把握 **C評価**

ア 利用状況

コミュニティ施設の年間利用者数の推移をみると、管理計画改訂時（平成30（2018）年度データ）は約15.2万人でその後は減少傾向となっており、令和2（2020）年度の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響以降8万人台となっています。令和6（2024）年度は中央公民館機能を総合福祉センターに機能移転したことにより、約6.6万人となっています。

図表 施設一覧及び利用状況（令和6（2024）年度時点）

地域	名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造	階数	運営	利用者数								評価	
								H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30		
公民館	中央公民館【閉館・廃止施設】	高萩市大字高萩17番地の3	1,124	1971	RC	2F	市庁舎	35,578	33,028	12,870	14,745	16,855	16,914	-	-	-	
	安良川公民館	高萩市大字安良川74番地の1	446	1962	RC	2F	管理人(地域住)	1,694	1,210	291	0	0	0	0	0	-	
	1 松岡地区公民館	高萩市大字下手綱787番地の1	613	1989	S・W	1F	市庁舎	10,460	10,337	3,529	5,502	7,123	5,402	6,224	-4,236	C	
計	0	0	1	0	1			47,732	44,575	16,690	20,247	23,978	22,316	6,224	-41,508	C	
集会所	1 石滝集会所	高萩市大字石滝483番地の3	111	1984	W	1F	管理人(地域住)	427	480	333	326	264	264	306	-121	C	
	2 有明町集会所	高萩市有明町2丁目13番地の1	195	1975	S	1F	管理人(地域住)	2,922	3,459	544	1,247	1,531	1,674	493	-2,429	C	
	3 肥前町集会所	高萩市肥前町2丁目1番地の8	101	1979	S	1F	管理人(地域住)	21	53	0	0	0	13	13	-8	C	
	4 東本町集会所	高萩市東本町2丁目51番地	246	1995	RC	1F	管理人(地域住)	1,197	1,186	184	390	614	827	846	-351	C	
	5 胸形集会所	高萩市大字安良川272番地の164	136	1990	W	1F	管理人(地域住)	3,967	5,440	2,481	2,754	2,404	2,569	2,290	-1,677	C	
	6 翠ヶ岡集会所	高萩市大字安良川2183番地の6	84	2005	W	1F	管理人(地域住)	175	204	72	126	102	179	128	-47	C	
	7 本町・春日町集会所	高萩市春日町3丁目10番地の16	70	2006	W	1F	市庁舎	0	0	0	0	0	0	0	0	B	
	8 石滝上ノ台集会所	高萩市大字石滝2604番地の3	135	1991	W	1F	管理人(地域住)	705	680	72	98	278	287	366	-339	C	
	9 台高萩集会所	高萩市大字高萩903番地の1	135	1992	W	1F	管理人(地域住)	1,775	1,487	447	471	392	606	539	-1,236	C	
	10 竹内集会所	高萩市大字島名2230番地	151	1982	W	1F	管理人(地域住)	1,305	885	104	205	433	618	518	-787	C	
	11 駒木原集会所	高萩市大字高萩790番地の2	190	1975	S	1F	管理人(地域住)	4,659	4,448	1,673	3,996	2,521	2,147	2,033	-2,626	C	
	12 向洋台集会所	高萩市大字島名2118番地の87	161	1985	S	1F	管理人(地域住)	3,093	3,432	484	561	848	1,125	862	-2,231	C	
	13 島名東集会所	高萩市大字島名171番地の3地先	109	1997	雑種	S	1F	管理人(地域住)	627	679	42	125	245	267	213	-414	C
	14 上島名千代町集会所	高萩市大字島名2253番地の142	128	1995	S	1F	管理人(地域住)	622	642	495	375	498	609	495	-127	C	
	15 秋山中集会所	高萩市大字秋山625番地の5	120	1983	W	1F	管理人(地域住)	343	376	143	240	220	198	97	-246	C	
	16 秋山南集会所	高萩市大字秋山2433番地の9	123	1982	W	1F	管理人(地域住)	588	581	106	99	156	274	184	-404	C	
	17 和野集会所	高萩市大字秋山83番地の1	98	1979	W	1F	管理人(地域住)	796	888	147	576	326	578	352	-444	C	
	18 高戸集会所	高萩市大字高戸810番地の3	132	1997	W	1F	管理人(地域住)	422	609	201	338	231	298	359	-63	C	
	19 行人塚集会所	高萩市大字高戸192番地の1	204	1975	S	1F	管理人(地域住)	1,267	1,224	215	383	486	791	680	-587	C	
	20 上原集会所	高萩市大字上手綱3223番地の14	40	1988	W	1F	管理人(地域住)	88	95	33	0	0	71	82	-6	C	
	21 小島団地集会所	高萩市大字下手綱1962番地の2	233	1995	W	1F	管理人(地域住)	1,906	2,016	403	681	731	637	656	-1,250	C	
	22 千代田集会所	高萩市大字上手綱1911番地の1	110	1983	W	1F	管理人(地域住)	552	531	237	131	153	154	138	-414	C	
	23 関口集会所	高萩市大字上手綱2807番地の9	112	1981	W	1F	管理人(地域住)	293	423	25	581	142	67	100	-193	C	
	24 つな住宅団地集会所	高萩市大字上手綱5150番地の4	94	2012	W	1F	管理人(地域住)	605	752	328	472	498	501	490	-115	C	
	25 若葉集会所	高萩市大字若葉227番地	94	1982	W	1F	管理人(地域住)	75	133	24	73	86	96	97	22	A	
	26 中戸川集会所	高萩市大字中戸川1211番地	132	1983	W	1F	管理人(地域住)	278	141	13	55	38	69	54	-224	C	
	27 福平集会所	高萩市大字福平93番地の1	45	1994	W	1F	管理人(地域住)	32	136	32	37	31	35	20	-12	C	
計	9	8	7	3	27			28,740	30,980	8,838	14,340	13,228	14,954	12,411	-16,329	C	
生活改善センター	1 秋山生活改善センター	高萩市大字秋山806番地の1	108	1983	W	1F	管理人(地域住)	115	197	125	425	94	40	40	-75	C	
	2 秋山下生活改善センター	高萩市大字秋山1164番地	131	1985	W	1F	管理人(地域住)	1,330	1,315	63	33	335	601	838	-492	C	
	3 秋山中集落センター	高萩市大字秋山1829番地	155	1990	W	1F	管理人(地域住)	714	661	163	226	179	220	201	-513	C	
	4 島名多目的研修会館	高萩市大字島名1604番地の2	219	1980	W	1F	管理人(地域住)	3,594	3,187	1,117	1,275	1,573	1,692	2,076	-1,518	C	
	5 山手集落センター(山手公民館)	高萩市大字高萩460番地の3	174	1989	W	1F	管理人(地域住)	3,243	2,887	944	1,120	1,995	2,376	1,907	-1,336	C	
	6 北組コミュニティセンター	高萩市大字上手綱2485番地の1	146	1999	W	1F	管理人(地域住)	3,075	1,928	355	666	635	796	665	-2,410	C	
	7 上手綱生活改善センター	高萩市大字上手綱1769番地の6	108	1982	W	1F	管理人(地域住)	169	186	93	49	68	66	77	-92	C	
	8 下組生活改善センター	高萩市大字上手綱52番地	130	1986	W	1F	管理人(地域住)	2,555	2,993	1,305	1,573	2,033	1,772	1,565	-990	C	
	9 石舟生活改善センター	高萩市大字上手綱3146番地の1	110	1986	W	1F	管理人(地域住)	50	125	0	8	0	37	28	-22	C	
	10 赤浜田園都市センター	高萩市大字赤浜1397番地の1	150	2010	W	1F	管理人(地域住)	1,543	1,590	607	579	578	862	724	-819	C	
	11 大能生活改善センター	高萩市大字大能653番地	99	1979	W	1F	管理人(地域住)	469	407	282	173	283	346	352	-117	C	
	12 上君田生活改善センター	高萩市大字上君田715番地	271	1981	S・W	1F	管理人(地域住)	1,321	1,421	327	750	913	878	682	-639	C	
	13 横川生活改善センター	高萩市大字横川9番地の1	575	1989	W	1F	管理人(地域住)	55	71	23	25	37	53	23	-32	C	
	14 緑の郷コミュニティセンター	高萩市大字下君田755番地	194	1976	W	1F	管理人(地域住)	1,111	953	577	425	458	462	686	-425	C	
	15 大金田多目的集会所	高萩市大字横川947番地	53	1992	W	1F	市庁舎	0	0	0	0	0	0	0	0	B	
	16 鳥曾根多目的集会所	高萩市大字中戸川1848番地	101	1993	W	1F	管理人(地域住)	53	56	39	41	33	44	35	-18	C	
計	0	5	5	6	16			19,397	17,977	6,020	7,368	9,214	10,245	9,899	-9,498	C	
コミュニティ	1 高萩市民センター	高萩市春日町2丁目22番地	744	1981	RC	3F	委託(法人-人材)	2,481	7,650	4,674	4,506	3,684	3,662	3,823	1,342	A	
	2 高萩市里山交流館	高萩市大字上君田715番地の1	118	1994	W	1F	市庁舎	158	99	16	37	123	50	20	-138	C	
	3 森林園	高萩市下手綱1952-17	311	1999	W	1F	委託(法人-人材)	18,024	18,547	20,963	14,486	10,891	9,154	10,233	-7,791	C	
	4 花賞物産センター	高萩市大字大能1100番地の2	367	2001	W	1F	指定管理	35,508	32,491	22,929	23,432	26,844	25,025	23,384	-12,124	C	
計	1	0	1	2	4			56,171	58,787	48,582	42,461	41,542	37,891	37,460	-18,711	C	
合計	10	13	14	11	48			152,040	152,319	80,130	84,416	87,962	85,406	65,994	-86,046	C	

イ コスト状況

表 コミュニティ施設トータルコスト（令和5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
公民館	1,451	400	559	158	20	2,588
集会所	186	341	331	318	132	1,308
生活改善センター	129	129	203	108	149	718
その他コミュニティ施設	299	164	793	511	170	1,937
合計	2,065	1,034	1,886	1,095	471	6,551

② 個別施設計画の進捗状況 C評価

ア 現状と課題

- 築40年以上の棟は約4割ある。また、築20年未満の棟についても劣化が見られ、全体的に劣化が進行しています。
- 管理を一元化するために、石滝公民館、竹内公民館、若栗公民館、中戸川公民館は、総務課に移管（令和5（2023）年度から集会所として位置付け）しました。
- 中央公民館は、令和6（2024）年度に総合福祉センターに機能を移転させ、福祉施設に社会教育施設を統合することで、施設の複合化を図りました。今後は、松岡地区公民館についても、同様に検討していきます。
- 森林公園（管理棟）は行政財産使用許可により、外部団体事務所として使用しています。森林公園全体としては、令和5（2023）年度に高萩市森林公園整備基本構想を策定し、サウンディング型市場調査を実施しました。

イ 施設類型の基本方針

- 集会所・生活改善センター・公民館分館の管理課が異なるため、管理を一元化することとし、常設区ごとに1施設とすることを当面の目標として集約・廃止の検討を進めます。
- 公民館については、令和8（2026）年度をもって廃止し、コミュニティ施設への統合を目指します。
- 将来的な集約・廃止を見据え、長寿命化改修は行わずに、耐用年数までは、消防等の定期点検と中規模改修で対応します。
- 現在利用頻度が低い施設については、耐用年数が残っていても中規模改修は行わず、事後保全とします。

ウ 個別施設ごとの実績（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
安良川公民館		解体	解体			安良川公民館328.67㎡解体 敷地494.36㎡は総務課へ移管					
松岡地区公民館											
石滝集会所 (2023.4～石滝集会所)			所管替え			2023年4月総務課へ所管替え					
有明町集会所 【計画変更】											
肥前町集会所											
東本町集会所			施設の 集約・廃止方針 を検討				施設の集約・ 廃止 方針の 決定		施設の集約・ 廃止の決定方針 に基づき実施		
駒形集会所											
翠ヶ岡集会所 【計画変更】											
本町・春日町集会所											

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
石滝上ノ台集会所											
台高萩集会所											
竹内集会所 (2023.4～竹内集会所)			所管替え			2023年4月総務課へ所管替え					
駒木原集会所											
向洋台集会所											
島名東集会所											
上島名千代町集会所											
秋山中集会所											
秋山南集会所											
和野集会所											
高戸集会所											
行人塚集会所											
上原集会所											
小島団地集会所											
千代田集会所			施設の 集約・廃止方針 を検討				施設の集約 ・廃止方針 を決定		施設の集約・ 廃止の決定方針 に基づき実施		
関口集会所											
てつな住宅団地集会所											
若栗集会所 (2023.4～若栗集会所)			所管替え			2023年4月総務課へ所管替え					
中戸川集会所 (2023.4～中戸川集会所)			所管替え			2023年4月総務課へ所管替え					
福平集会所											
秋山生活改善センター			中規模 3,483			2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
秋山下生活改善センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
秋山中集落センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
島名多目的研修会館						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
山手集落センター (山手公民館)						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
北組コミュニティー センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
上手綱生活改善センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
下組生活改善センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
石舟生活改善センター			施設の集約・廃止方針を検討			2025年4月総務課へ所管替え	所管替え		施設の集約・廃止の決定方針に基づき実施		
赤浜田園都市センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
大能生活改善センター		中規模 5,214				2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
上君田生活改善センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
横川生活改善センター						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
横川生活改善センター（旧横川小学校体育館）						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
横川生活改善センター（旧横川小学校校舎）						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
緑の郷コミュニティセンター			中規模 9,372			2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
大金田多目的集会所						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
鳥曾根多目的集会所						2025年4月総務課へ所管替え	所管替え				
高萩市里山交流館						上君田生活改善センターとの集約・用途廃止後に活用または譲渡（有償もしくは無償）の見込がない場合は解体。					
高萩市民センター		中規模 18,150					施設の集約・廃止方針の決定				
森林公園						2022年度策定の基本構想を基に、2023年度からサウンディング型市場調査により進めていく。					
花買物産センター（処理所・加工場）								設計	中規模		
花買物産センター（食堂・調理室）								設計	中規模	44,500	
										47,250	

※200㎡以上の集会所、生活改善センター及び高萩市民センターに関しては特定建築物定期点検（1回/3年）を実施。

※公民館は、消防設備点検（1回/年）を実施。また、その他のコミュニティ施設も、消防設備点検（2回/年）を実施

## 【令和6（2024）年度の達成状況】

### （未達成の取組）

- 全体的なコミュニティ施設の集約・廃止方針の決定（令和元（2019）年度にコミュニティ施設部会を開催し、各施設の利用実態の把握、統廃合に向けたルール作りについて検討することに取り組みました。しかしながら、施設の集約・廃止の前提となるコミュニティの在り方について協議を進めているため、施設の集約・廃止方針の決定までには至っていません）。

### （今後の方向性）

- コミュニティ施設の集約・廃止の方針について、コミュニティ施設部会で協議のうえ、令和7（2025）年度中にコミュニティ施設集約・廃止方針を決定し、施設の統廃合を進めます。

- 生活改善センターは、令和7（2025）年度に集会所として移管を検討します。
- 花貴物産センターは、高岡地域の活性化を図るための拠点施設であり、今後も適正に管理します。
- 森林公園に関しては、基本構想に基づき、民間活力導入による利活用を検討します。

#### エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

- コミュニティ施設の集約・廃止方針の検討は本来、令和2～3年度に実施する予定でありましたが着手できておらず、令和6年度から検討に着手しました。今年度、常設区ごとに1施設とする目標として定め、施設の集約・廃止に向けた点数化を実施するとともに、集約・廃止方針の決定時期を令和7年度と整理しました。しかし、具体的な廃止施設の決定には至っておらず、当初予定していた今年度中の方針決定も未達成であるため、C評価とします。

## (8) 学校施設

### ① 用途別実態把握 C評価

#### ア 利用状況

小学校及び中学校の児童生徒数は、令和元（2019）年度の 1,868 人から年々減少傾向にあります。

図表 施設一覧及び利用状況（令和 6（2024）年 5 月 1 日現在）

	地域				名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	児童生徒数							評価
	高萩 地域	秋山 地域	松岡 地域	高岡 地域					R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-R1	
小学校	●				1 高萩小学校	高萩市大字安良川1048番地	6,594	1969	350	343	324	318	300	301	-49	C
	●				2 東小学校	高萩市有明町1丁目141番地	7,124	1973	188	196	178	169	172	161	-27	C
	●				3 秋山小学校	高萩市大字島名2161番地	5,601	1982	326	309	310	315	316	313	-13	C
			●		4 松岡小学校	高萩市大字下手綱43番地	5,458	2010	365	364	344	313	302	271	-94	C
計	2	1	1	0			24,776		1229	1212	1156	1115	1090	1046	-183	C
中学校	●				1 高萩中学校	高萩市高浜町1丁目77番地	8,759	1975	261	246	265	264	258	230	-31	C
		●			2 秋山中学校	高萩市大字高萩273番地	6,980	1992	184	186	159	149	149	157	-27	C
			●		3 松岡中学校	高萩市大字下手綱4番地	4,043	1985	194	170	171	180	176	170	-24	C
計	1	1	1	0			19,782		639	602	595	593	583	557	-82	C
合計	3	2	2	0			44,558		1,868	1,814	1,751	1,708	1,673	1,603	△ 265	C

#### イ コスト状況

表 学校施設トータルコスト（令和 5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩小学校	931	1,299	4,645	2,114	158	9,147
東小学校	1,115	1,441	5,105	2,140	210	10,011
秋山小学校	965	876	1,620	3,068	123	6,652
松岡小学校	1,005	1,113	3,939	2,684	161	8,902
小学校計	4,016	4,729	15,309	10,006	652	34,712
高萩中学校	1,343	1,407	2,369	2,302	290	7,711
秋山中学校	207	1,175	1,981	3,162	243	6,768
松岡中学校	248	642	1,076	2,028	132	4,126
中学校計	1,798	3,224	5,426	7,492	665	18,605
給食センター	9,309	12,088	1,403	89	390	23,279
その他計	9,309	12,088	1,403	89	390	23,279
合計	15,123	20,041	22,138	17,587	1,707	76,596

② 個別施設計画の進捗状況 A評価

ア 現状と課題

- 築40年以上の棟は約5割で老朽化が進行していますが、建物によっては良好な建物もあり、改修が行われています。君田小中学校は松岡小中学校へ統合しました。
- 平成29(2017)年度に、東幼稚園は東小学校内へ移転し、複合化されました。その後、令和4年度にたかはぎ認定こども園が完成したことに伴い、東幼稚園は東小学校から移転し、たかはぎ認定こども園に集約化されました。
- 「高萩市小中学校適正規模・適正配置基本方針」(令和5(2023)年3月に)、「高萩市小中学校適正規模適正配置・実施計画」(令和6(2024)年3月)及び「高萩市立義務教育学校施設整備基本構想・基本計画」(令和7(2025)年6月)を策定しました。
- 小中学校ともに、水泳の授業を外部委託しており、プールの利用はありません。

イ 施設類型の基本方針

- 将来の児童生徒数を見据え、適正規模・適正配置により総量を圧縮します。
- 学校のプールは、順次解体します。

ウ 個別施設ごとの短期(令和6(2024)年度まで)と今後の方向性

上段：取組内容 下段：取組に係る費用(千円)

施設名	年次計画					備考	年次計画															
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年											
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画											
高萩小学校 北側教室棟																						
高萩小学校 南管理・教室棟																						
高萩小学校 体育館																						
高萩小学校 プール																						
東小学校 特別教室棟																						
東小学校 普通教室棟																						
東小学校 管理・特別教室棟																						
東小学校 体育館																						
東小学校 プール																						
高萩中学校 普通教室棟西側																						
高萩中学校 特別教室棟西側																						
高萩中学校 技術室																						
高萩中学校 武道場																						

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高萩中学校 体育館											
高萩中学校 プール											
秋山小学校 管理・教育棟											
秋山小学校 北側校舎											
秋山小学校 体育館											
秋山小学校 プール											
秋山中学校 普通教室棟											
秋山中学校 管理・特別教室棟											
秋山中 体育館											
秋山中学校 プール											
松岡小学校 教室棟											
松岡小学校 体育館											
松岡小学校 プール	設計 解体					解体					
松岡中学校 普通教室棟											
松岡中学校 特別教室棟											
松岡中学校 普通教室棟増築分											
松岡中学校 体育館											
松岡中学校 プール											
学校給食センター											
高萩小中一貫校施設											

高萩小学校、東小学校及び高萩中学校の3校を統合する義務教育学校整備事業については、令和10年（2028年）の開校を目指していたが、昨今の建設資材価格や労務単価の高騰等の社会的要因を受け、当初計画していた事業費内での整備が困難な状況となっており、将来にわたり持続可能な教育環境を整備するため、施設整備計画及び開校時期について見直しを行うこととする。

小中学校適正規模・適正配置実施計画をもとに、個別施設計画を策定(2025～)  
※プール解体も計画の中で検討する。

内部検討開始  
学校給食センターについても施設維持管理については内部検討を開始。

学校施設の個別施設計画とあわせて、学校給食センターについても個別施設計画を策定(2025～)

基本構想等  
高萩市立義務教育学校施設整備基本構想・基本計画を策定中

高萩小中一貫校施設については、令和10年（2028年）の開校を目指していたが、昨今の建設資材価格や労務単価の高騰等の社会的要因を受け、当初計画していた事業費内での整備が困難な状況となっており、将来にわたり持続可能な教育環境を整備するため、施設整備計画及び開校時期について見直しを行うこととする。

### 【令和6（2024）年度の達成状況】

#### （達成した取組）

- 令和5（2023）年度策定の「高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画」に基づき、高萩小学校、東小学校及び高萩中学校の3校を統合する義務教育学校の整備に向け、「高萩市立義務教育学校施設整備基本構想・基本計画」を策定しました。
- 中学校の水泳授業の外部委託については、令和5（2023）年度に実施した高萩中学校・秋山中学校に続き、令和6（2024）年度には松岡中学校でも外部委託を開始しました。

### (今後の方向性)

- 小中学校プールの解体については、防火貯水槽としての利用も想定されるため、地域防災力の低下にならないよう進めます。
- 全ての小・中学校において、水泳授業の外部委託への移行が完了しました。プール施設については、解体済みの松岡小学校を除き、各校とも利用していない状態です。これらの施設は学校敷地内に位置するため、単独での廃止施設としては位置付けず、学校施設の在り方に関する全体的な検討とあわせて、解体または利活用の方針を検討します。
- 学校給食センターは、令和 12（2030）年度以降の建て替え等を検討します。
- 令和 7（2025）年以降に予定している高萩小中一貫校の建設費については、近年の建築資材及び人件費等の高騰により、整備費が高額になることが想定されます。このため、単年度での支出を抑えるため、PFI による民間資金の活用等についても検討します。本市の教育理念を具現化できる学校施設を目指しながら、施設規模や施設構成及びコスト縮減についても、今後、十分考慮し、検討していくこととします。
- 高萩小中一貫校については、当初令和 10（2028）年の開校を目指していましたが、近年の建設資材価格や労務単価の高騰などの社会的要因により、当初の事業費内での整備が困難であることが判明しました。このため、将来にわたり持続可能な教育環境を確保するべく、施設整備計画および開校時期の見直しを行うこととします。

### エ 令和 6（2024）年度実績と計画の整合性

- 計画どおり達成できたため、A 評価とします。

(9) 保育所・幼稚園

① 用途別実態把握 A評価

ア 利用状況

園児数は平成 30（2018）年度の 217 人をピークに年々減少していることから、市内の保育所・幼稚園 5 施設について、令和 4（2022）年度に新設したたかはぎ認定こども園への段階的な集約を進めています。その結果、1 施設当たりの園児数は令和 5（2023）年度に最も多くなり、令和 6（2024）年度は令和 5（2023）年度よりやや減少しています。

図表 施設一覧及び利用状況（令和 6（2024）年度時点）

	地域			名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	階数	運営	園児数								評価
	高萩 地域	秋山 地域	高岡 地域								H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	
保育所	●			高萩保育所	高萩市本町 3 丁目118番地	516	1978	S	1F	市直営	43	45	39	40	0	0	0	-43	
幼稚園	●			第一幼稚園	高萩市本町 4 丁目5番地	665	1978	S	1F	市直営	64	47	32	25	0	0	0	-64	
	●			東幼稚園 <small>【閉校・廃止施設】</small>	高萩市有明町 1 丁目141番地	545	1971	S	1F	市直営	18	21	13	10	0	0	0	-18	
		●		秋山幼稚園	高萩市大字島名2230番地	628	1982	S	1F	市直営	53	50	51	39	32	25	15	-38	C
			●	松岡幼稚園 <small>【閉校・廃止施設】</small>	高萩市大字下手網34番地	537	1987	W	1F	市直営	39	21	13	13	9	0	0	-39	
認定こども園	●			たかはぎ認定こども園	高萩市本町 4 丁目 5 番地	1,291	2021	W	1F	市直営	0	0	0	0	91	97	88	88	-
合計	1	1	0			1,919					217	184	148	127	132	122	103	-114	C
1施設当たりの平均園児数											43.4	36.8	29.6	25.4	44	61	51.5	8.1	A

イ コスト状況

表 保育所・幼稚園・認定こども園トータルコスト（令和 5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩保育所	0	0	0	0	0	0
保育所計	0	0	0	0	0	0
第一幼稚園	0	0	0	203	0	203
旧東幼稚園	0	44	82	19	0	145
秋山幼稚園	4,439	54	110	218	18	4,839
松岡幼稚園	0	0	0	0	0	0
幼稚園計	4,439	98	192	440	18	5,187
たかはぎ認定こども園	19,703	1,734	643	4,266	153	26,499
認定こども園計	19,703	1,734	643	4,266	153	26,499
合計	24,142	1,832	835	4,706	171	31,686

② 個別施設計画の進捗状況 **A評価**

ア 現状と課題

- たかはぎ認定こども園は築5年未満であり、施設の不具合は生じていません。
- 令和2（2020）年度に、第一幼稚園を解体し、令和4（2022）年度には高萩保育所を解体しています。
- 令和3（2021）年度には、たかはぎ認定こども園を整備しています。
- 令和4（2022）年度から高萩保育所、第一幼稚園、東幼稚園を統合し、たかはぎ認定こども園を開園しました。また、令和5（2023）年度に松岡幼稚園もたかはぎ認定こども園へ統合しました。

イ 施設類型の基本方針

- 令和7（2025）年度までに幼保一元化を行い、現在保有する5施設を集約して総量を圧縮します。

ウ 個別施設ごとの短期（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高萩保育所	幼・保一元化施設へ移転					解体					
			解体								
第一幼稚園	幼・保一元化施設へ移転					解体					
	解体 30,000										
秋山幼稚園						令和6年度末で閉園	閉校・廃止施設に移行				
たかはぎ認定こども園	設計・建設 802,200			中規模 1,020		R5保育室水道の温水器設置工事					

【令和6（2024）年度の達成状況】

（達成した取組）

- たかはぎ認定こども園は築5年未満で改修を伴う不具合は生じていません。
- 基本方針に基づき、令和6（2024）年度末をもって秋山幼稚園を閉園しました。これに伴い、市内の公立児童福祉施設（幼児教育・保育施設）は幼保一元施設である「たかはぎ認定こども園」の1園へと集約されました。

（今後の方向性）

- 秋山幼稚園は、令和6（2024）年度末に閉園し、令和7（2025）年度にたかはぎ認定こども園へ統合します。閉園後も建物が存置されている松岡幼稚園及び秋山幼稚園については、閉校・廃止施設としての扱いに移行し、売却等を検討します。

エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

計画どおり達成できたため、A評価とします。

(10) 環境衛生施設

① 用途別実態把握 B評価

ア 利用状況

斎場について、直近5年間の年間火葬件数は、約430~550件で推移しており、年度により多少のばらつきはありますが、ほぼ横ばいとなっています。

クリーンセンターについて直近5年間の年間し尿処理量は約3,600kl~4,400klで推移しており、微減傾向となっています。

リサイクルセンターについて、直近5年間の年間処理量は約8,700~9,400tで推移しており、可燃の処理量が毎年全体の75%程度を占めています。また、令和5(2023)年度から一般廃棄物処理業務(し尿及び浄化槽汚泥を除く)は、高萩・北茨城広域事務組合へ移管しています。

図表 施設一覧及び利用状況(令和6(2024)年度時点)

地域				名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度	構造	階数	運営	種別	H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	評価
高萩地域	秋山地域	松岡地域	高岡地域																	
●				高萩市斎場	高萩市大字安良川1332番地の1	1,151	1986	R C	1F	委託	火葬件数	446	430	453	456	507	488	548	102	A
1	0	0	0			1,151					計	446	430	453	456	507	488	548	102	A
●				高萩市花貫クリーンセンター	高萩市大字安良川505番地	1,970	1993	R C	2F	委託	し尿(kℓ)	1,050	1,036	971	969	1,023	998	911	-139	C
											浄化槽他(kℓ)	3,360	3,305	3,276	3,244	3,036	2,844	2,730	-630	C
1	0	0	0			1,970					計	4,410	4,341	4,247	4,213	4,059	3,842	3,641	-769	C
			●	高萩市リサイクルセンター	高萩市大字赤浜2100番地の15	1,448	2011	S	2F	市直営	可燃(t)	6,935	6,965	6,964	6,826	6,511	-	-	-	-
											不燃(t)	264	283	324	291	325	-	-	-	-
											粗大(t)	111	75	92	85	93	-	-	-	-
											再生資源(t)	1,910	1,805	2,012	1,834	1,775	-	-	-	-
0	0	1	0			1,448					計	9,220	9,128	9,392	9,036	8,704	-	-	-	-

イ コスト状況

表 環境衛生施設トータルコスト(令和5(2023)年度)

(単位:万円)

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩市斎場	272	675	1,662	549	354	3,512
高萩市花貫クリーンセンター(旧事務所等含む)	404	1,924	3,149	965	494	6,936
高萩市リサイクルセンター(倉庫等含む)	40	189	41,510	434	98	42,271
合計	716	2,788	46,321	1,948	946	52,719

② 個別施設計画の進捗状況 B評価

ア 現状と課題

- 4棟のうち、1棟は築15年未満で劣化は見られませんが、築30年以上が3棟あり、劣化が顕在化しています。
- リサイクルセンターでの一般廃棄物処理業務(し尿及び浄化槽汚泥を除く)は、令和5(2023)年度から高萩・北茨城広域事務組合へ移管しましたが、令和5(2023)年台風13号の豪雨災害時には、災害廃棄物の仮置き場として迅速に開設し円滑に運営できました。

## イ 施設類型の基本方針

- 施設の稼働率等を考慮の上、施設の更新時に適正規模を検討し圧縮を図ります。

## ウ 個別施設ごとの短期（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高萩市リサイクルセンター			●	●	●						
			● 利活用検討 ●								
高萩市斎場 【実績及び今後の計画】			●	●	●		●	●	●	●	
			● 中規模 ●	● 中規模 ●	● 中規模 ●		● 中規模 ●	● 中規模 ●	● 中規模 ●	● 中規模 ●	
			22,132		11,000		34,199	5,452			
高萩市斎場 【計画】							●	●	●	●	
							● 設計 ●	● 長寿命化 ●	● 長寿命化 ●	● 長寿命化 ●	
							2,300	23,020			
高萩市花貫クリーンセンター（処理棟）	●	●	●				●	●			
	● 中規模 ●	● 中規模 ●	● 中規模 ●				● 中規模 ●	● 中規模 ●			
	21,120	3,850					4,950				
高萩市花貫クリーンセンター（管理棟）											

### 【令和6（2024）年度の達成状況】

#### （達成した取組）

- 高萩市斎場における受変電設備、自家用発電設備及び空調設備について、老朽化に伴う不具合が確認され施設の適正管理に重大な支障を及ぼすおそれが生じたため、当初計画していた施設の長寿命化改修を見直し、必要に応じて中規模改修を段階的に実施することとしました。

#### （今後の方向性）

- 高萩市リサイクルセンターは、一般廃棄物処理業務（し尿及び浄化槽汚泥を除く）が、令和5（2023）年度から高萩・北茨城広域事務組合へ移管されたことに伴い、災害関連施設及び大規模災害時等の災害廃棄物仮置き場として利用します。また、令和8年度に高萩市花貫クリーンセンターの安定した施設管理を行うため、中央監視装置整備工事を実施する計画となっています。

## エ 令和6（2024）年度実績と計画の整合性

- 個別計画では令和11（2029）年度までに長寿命化を行う予定でありましたが、長寿命化は行わず、中規模改修をこまめに行う方向に転換したため、B評価とします。

(11) 消防施設

① 用途別実態把握 評価なし

ア 利用状況：消防職員数

消防職員は約 60 人前後で推移しています。

図表 施設一覧及び利用状況（令和 6（2024）年度時点）

	地域				名称	住所	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	階数	運営	職員数									
	高萩 地域	秋山 地域	松岡 地域	高岡 地域								H30 (基準値)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6-H30	評価	
消防本部	●				高萩市消防本部	高萩市東本町3丁目11番地	1,261	1984	RC	2F	市直営	61	60	61	62	62	62	63	2	—	
消防詰所	●				第1分団消防詰所	高萩市本町2丁目4番地の1	60	1982	S	2F	市直営										
	●				第2分団消防詰所	高萩市有明町2丁目13番地の2	50	1978	S	2F											
	●				第3分団消防詰所	高萩市大字安良川133番地の4	120	2012	RC	2F											
	●				第4分団消防詰所	高萩市大字島名1968番地の14	76	2002	W	1F											
	●				第5分団消防詰所	高萩市大字秋山217番地の3	71	1996	W	2F											
	●				第6分団消防詰所	高萩市大字秋山1669番地の1	64	1997	W	2F											
	●				第7分団消防詰所	高萩市大字秋山1520番地の1	50	2000	W	1F											
	●				第8分団消防詰所	高萩市大字石滝2895番地	50	1996	W	1F											
	●				第9分団消防詰所	高萩市大字高萩218番地の9	39	1982	S	2F											
			●		第10分団消防詰所	高萩市大字高戸818番地の2	50	1995	W	1F											
			●		第11分団消防詰所	高萩市大字赤浜45番地	49	1994	W	1F											
			●		第12分団消防詰所	高萩市大字下手綱628番地の1	60	1989	S	1F											
			●		第13分団消防詰所	高萩市大字上手綱44番地の1	64	1997	W	2F											
			●		第14分団消防詰所	高萩市大字上手綱2394番地の1	65	2004	W	1F											
			●		第15分団消防詰所	高萩市大字上手綱1587番地の4	61	1992	W	2F											
			●		第16分団消防詰所	高萩市大字若栗237番地の2	23	1988	CB	1F											
			●		第17分団消防詰所	高萩市大字上君田715番地の1	48	1993	W	1F											
			●		第18分団消防詰所	高萩市大字下君田1170番地	40	1991	W	1F											
			●		第19分団消防詰所	高萩市大字横川187番地の3	50	2001	W	1F											
			●		第20分団消防詰所	高萩市大字大能1135番地の1	43	1972	W	2F											
			●		第21分団消防詰所	高萩市大字中戸川1214番地	40	1987	CB	1F											
その他				●	防災行政無線中継局	高萩市大字大能1245番地の28	170	2004	S	1F	市直営										

イ コスト状況

表 消防施設トータルコスト（令和 5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
高萩市消防本部	194	936	276	604	82	2,092
消防詰所	49	221	2,542	44	285	3,141
防災行政無線中継局	12	55	37	39	0	143
合計	255	1,212	2,855	687	367	5,376

② 個別施設計画の進捗状況 B 評価

ア 現状と課題

○ 築 30 年以上は約 5 割であり、劣化が顕在化しています。

イ 施設類型の基本方針

○ 耐用年数まで消防等の定期点検、部位改修及び中規模改修で対応します。

○ 消防庁舎は、津波浸水想定エリアにあるため、建替えについては場所を含め検討します。

## ウ 個別施設ごとの短期（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

上段：取組内容 下段：取組に係る費用（千円）

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
高萩市消防本部 【実績及び今後の計画】	中規模 12,375	中規模 6,945		中規模 3,795		20年度トイレ改修工事 21年度消防庁会訓練塔LED改修工事 23年度変電設備等改修工事及び仮眠室エアコン更新 26年度消防庁舎外壁塗装		中規模 31,000			
高萩市消防本部 【計画】				設計	中規模		中規模 31,523				
第1分団消防詰所											
第2分団消防詰所											
第3分団消防詰所											
第4分団消防詰所											
第5分団消防詰所			中規模 680			22年下水道切替工事					
第6分団消防詰所			中規模 636			22年下水道切替工事					
第7分団消防詰所											
第8分団消防詰所			中規模 495			22年下水道切替工事					
第9分団消防詰所											
第10分団消防詰所				中規模 1,034		23年下水道切替工事					
第11分団消防詰所											
第12分団消防詰所		中規模 1,064				21年下水道切替工事					
第13分団消防詰所				中規模 1,039		23年下水道切替工事					
第14分団消防詰所		中規模 871				21年下水道切替工事					
第15分団消防詰所		中規模 803				21年下水道切替工事					
第16分団消防詰所											
第17分団消防詰所											
第18分団消防詰所											
第19分団消防詰所											
第20分団消防詰所											
第21分団消防詰所											
防災行政無線中継局											

(達成した取組)

- 不具合箇所について適宜改修を行い、庁舎の維持管理に努めます。

(未達成の取組)

- 消防庁舎が津波浸水想定エリアに位置していることから、移転を伴う建て替えも視野に入れ調査研究をしているため未実施となっています。

(今後の方向性)

- 計画に沿って実施していきます。

エ 令和6(2024)年度実績と計画の整合性

- 不具合箇所を適宜改修し、庁舎の維持管理を実施したことから、B評価とします。

(12) 閉校・廃止施設

① 用途別実態把握

ア 対象施設一覧 評価なし

図表 施設一覧（令和6（2024）年度時点）

地域				名称	住所	延床面積 (㎡)	建築年度	構造	階数	備考
高萩地域	秋山地域	松岡地域	高岡地域							
●				旧分庁舎	高萩市本町1丁目28番地の2	666	1992	RC	2F	
●				旧第2分庁舎	高萩市本町1丁目208番地	896	1989	RC	2F	
●				旧仮庁舎分室会議室	高萩市春日町3丁目10番地の16	123	2011	軽量S	1F	
●				旧仮設庁舎D棟	高萩市春日町3丁目10番地の16	291	2012	S	2F	
●				倉庫（駒木原倉庫）	高萩市大字高萩844番地の2	583	1977	S	2F	令和2年度除却
●				旧中央公民館	高萩市大字高萩17番地の3	1,124	1971	RC	2F	令和6年度機能移転
●				旧東幼稚園	高萩市有明町1丁目141番地	545	1971	S	1F	令和3年度未閉園
		●		旧松岡幼稚園	高萩市大字下手綱34番地	537	1987	W	1F	令和4年度未閉園
			●	旧君田小学校	高萩市大字下君田682番地の2	1,758	1980	RC	3F	
			●	旧君田中学校	高萩市大字下君田682番地の2	1,700	1979	RC	3F	
			●	旧君田小中学校体育館	高萩市大字下君田682番地の2	691	1981	S	3F	
			●	山間地域活性化用住宅	高萩市大字中戸川761番地	108	1974	W	1F	

※旧学校施設の「建築年度」は、校舎棟（又は特別教室棟など主要棟）で最も古い建築年度を記載

イ コスト状況

表 閉校・廃止施設トータルコスト（令和5（2023）年度）

（単位：万円）

	人件費	物件費	維持管理経費	減価償却費	維持補修費	合計
旧分庁舎	8	72	70	240	28	418
旧第2分庁舎	81	97	95	323	38	634
旧仮庁舎分室会議室	8	13	13	37	5	76
旧仮設庁舎D棟	8	32	31	71	12	154
倉庫（駒木原倉庫）	0	0	0	0	0	0
旧君田小学校	0	0	0	741	0	741
旧君田中学校	0	34	52	939	0	1,025
旧君田小中学校(体育館)	0	0	0	260	0	260
山間地域活性化用住宅	4	0	0	0	0	4
合計	109	248	261	2,611	83	3,312

② 個別施設計画の進捗状況 **B評価**

ア 現状と課題

- 旧第2分庁舎は築30年以上で劣化が顕在化しています。旧仮設庁舎D棟及び旧仮庁舎分室会議室は築15年未満で建物の状態も良好です。
- 旧分庁舎は売却に向け、公募を実施しています。
- 旧第2分庁舎は外部団体に一部貸付をしています。また、旧仮庁舎分室会議室、旧君田小中学校及び山間地域活性化用住宅は貸付をしています。
- 旧仮設庁舎D棟は倉庫として有効活用しています。

イ 施設類型の基本方針

- 老朽化が進行し耐用年数をむかえた施設は解体します。
- 旧君田小中学校については、定期貸付（10年）をしています。貸付期間中の修繕等は借受け者が実施します。

ウ 個別施設ごとの短期（令和6（2024）年度まで）と今後の方向性

施設名	年次計画					備考	年次計画				
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	実績	実績	実績	実績	実績		計画	計画	計画	計画	計画
旧分庁舎 【実績及び今後の計画】					売却		売却				
旧分庁舎 【計画】	解体 工事										
旧第2分庁舎						多賀医師会に一部貸付 教育委員会で一部使用					
旧仮庁舎分室会議室 【実績及び今後の計画】					貸付	令和6、7年度で観光協会に貸付け	貸付	調整 調査	解体	7,380	
旧仮庁舎分室会議室 【計画】	調製 調査	解体 工事									
旧仮設庁舎D棟											
倉庫（駒木原倉庫）	解体 16,500					解体					
旧中央公民館 【実績及び今後の計画】					集約化	中央公民館機能は総合福祉センターへ集約 2024年4月総務課へ所管替え ※2024年度3,703千円は実施設計委託、9月補正計上	解体			78,650	
中央公民館 【計画】	施設の集約・廃止方針 を検討										
旧東幼稚園		幼・保一元化施設へ移転				たかはぎ認定こども園の供用開始の2022年から5 年以内に解体	調整 調査	解体		33,000	
旧松岡幼稚園 【実績及び今後の計画】				幼・保一元化施設へ 統合	売却		売却				
旧松岡幼稚園 【計画】											
旧君田小学校		民間事業者に貸付中 歳出なし					民間事業者に貸付中			検討	
旧君田中学校		民間事業者に貸付中 歳出なし					民間事業者に貸付中			検討	
旧君田小中学校体育館		民間事業者に貸付中 歳出なし					民間事業者に貸付中			検討	

※旧仮設庁舎D棟は、消防設備点検（2回/年）を実施

#### (達成した取組)

- 旧中央公民館については、解体に伴う実施設計委託を発注しました。
- 旧松岡幼稚園については当初、令和 21（2039）年度までに集約化を予定していましたが、令和 5（2023）年度にたかはぎ認定こども園に集約化を行い、令和 6（2024）年度は売却に向け、敷地再測量や不動産鑑定を依頼しました。
- 秋山幼稚園が令和 6（2024）年度末をもって閉園しました。令和 7（2025）年度からは閉校・廃止施設としての扱いに移行します。

#### (未達成の取組)

- 旧分庁舎や旧仮庁舎分室会議室については、施設の解体には至っていないものの、旧分庁舎に関しては施設を含めて売却に向けた取組を進めています。また、旧仮庁舎分室会議室については、観光協会に施設の貸付を行っています。

#### (今後の方向性)

- 旧分庁舎は、引き続き公募を行い、速やかに民間売却を進める。
- 旧第 2 分庁舎は、令和 12（2030）年～令和 21（2039）年の期間内に施設解体を予定しています。
- 旧仮庁舎分室会議室は、代替となる施設の確保を行い、解体を実施します。
- 旧仮設庁舎 D 棟は書庫として使用を継続します。
- 旧中央公民館及び旧東幼稚園は解体を予定しています。
- 旧松岡幼稚園及び旧秋山幼稚園は民間への売却も含め保有資産を減らす方向で検討します。

### エ 令和 6（2024）年度実績と計画の整合性

旧分庁舎や旧仮庁舎分室会議室については、施設の解体には至っていないものの、旧分庁舎に関しては施設を含めて売却に向けた取組を進めており、旧仮庁舎分室会議室については、施設の貸付を行い、利活用が進められているため、B 評価とします。

## 8 今後について

本報告書では、管理計画全体の事業実施体制や事業実施過程の評価および成果指標の進捗状況の評価を行いました。

庁内体制や委員会による評価体制の構築ができ、財政状況も鑑みて予算を確保し、執行できたことから事業実施体制は「十分であった」と評価しています。

また、事業実施過程について、全体的なコミュニティ施設のあり方の検討が進みませんでした。が、コミュニティ施設で延床面積が最大である中央公民館機能を総合福祉センターへ集約化するための取組を行ったことから、「実施目標には届かなかったが実施した」と評価しています。

また、管理計画の目標である、延床面積の削減は、前年比マイナス 1,400 m<sup>2</sup>ですが、県所有施設の除外や固定資産台帳面積の修正が要因であり、除却面積は0m<sup>2</sup>であるため、単年度及び累計の削減面積共に目標には届かず、人口減少も伴い、市民1人当たりの延床面積も増加したことから、「改善が見られない」と評価しました。

今後も引き続き、進捗が滞っている事業については、事業推進を図るための方策を検討するとともに、各関係部署で連携し、進捗状況や課題を共有しながら体制構築を推進していきます。

また、ハード面だけではなく、日々仕訳に対応した<sup>※1</sup>データベースの蓄積（施設カルテ<sup>※2</sup>の整備）によって、施設を体系的に捉え、データに基づきながら施設の集約化・複合化を検討するとともに、公共施設マネジメントを進めるうえで課題となる財源確保に向けて、施設の集約化に伴う遊休資産の利活用や官民連携の取組について研究してまいります。

※1…財務会計システムに日々仕訳を導入したことに伴い、執行情報と資産情報が連携する仕組みとなった。  
また、それを活かしたデータベースとすることで、コスト状況がリアルタイムで見えるようになり、保全状況の見える化につながるもの。

※2…施設の基本情報のほか、収支状況や運用状況などの情報を、施設ごとにまとめたもの。

### 公共施設マネジメントとSDGs

将来にわたり持続可能なまちであるために

#### ○ 公共施設の適正な管理運用と効率かつ多様性のある活用

市民が利用しやすい公共サービスを提供するために、ストック資産の有効的な運用を進めます。



## 講評

今回、本委員会では、令和6年度の高萩市公共施設等管理計画改訂版及び高萩市公共施設個別施設計画の取組や方向性について評価を行いました。

全体の事業実施体制については「十分であった」と評価しましたが、全体の事業実施過程については「不足していた」と評価しました。

公共施設の評価（成果指標）に関しては、延床面積、稼働率、行政コスト、老朽化度において「改善が見られない」と評価しました。

計画との整合性については、市役所等、その他文化・教育施設、図書館、福祉施設、学校施設、保育所・幼稚園は「実施目標を達成している」と評価した一方、体育施設、市営住宅、コミュニティ施設は「改善が見られない」、環境衛生施設等、消防施設、閉校・廃止施設については「実施目標には届かなかったが改善がみられる」と評価しました。

実は、全体の事業実施過程、公共施設の評価（成果指標）については、令和5年度実績と同様の評価となっています。また、個別分野の計画との整合性においても、「改善が見られない」と評価された市営住宅、コミュニティ施設は令和5年度実績同様の評価となっています。つまり、これらの項目については、前回にくらべて改善がなかったという評価をされたこととなります。

そもそも、管理計画、個別施設計画は、市の公共施設が老朽化している現状に鑑み、市民の安全性、財政の持続性確保のために必要不可欠なものとして推進されています。きわめて迅速に解決しなければならない課題でありながら結果が付いて来ないという理由は、問題の深刻さが十分認識されていない点にあると思います。前回は、付帯意見として、「概要版を作成し、市民への説明・普及啓発を行うこと。」「市民との合意形成や庁内検討の際、施設別コスト情報を活用すること。」の2点を提言し実際に取り入れてもらっていますが、それだけでは不十分だったということになります。

この点は、策定委員会としても深く反省するとともに、厳しく評価された項目の担当部署は、進まない理由を探すことではなく、進めるための方法を考えることに知恵を絞っていただきたいと思います。また、市民の皆さんには、市の職員から説明や相談を受けた際は、耳を傾け、一緒に考えていただきたいと思います。そうしなければ、公共サービスを将来にわたって持続させることができません。

なお、末尾になりますが、昨年末に東京で開催された（一財）地域総合整備財団主催の公民連携フォーラムでは、公共施設の老朽化問題に対する取り組みの先行事例として、本市にご発表いただきました。本市の取り組みには、「計画の具体性」、「まちづくりとの一体性」、「PDCAの徹底」など他の自治体の参考になる多くの点があります。次の機会には、「危機感の共有と計画の迅速な展開」という要素が加わることを強く期待するものであります。

高萩市公共施設管理計画策定委員会  
会長 根本 祐二



## 参 考 资 料



# 1. 公共施設等管理計画の基本方針

## (1) 公共施設（マネジメントの大方針）

### 《大方針》

#### 1. 市民サービスの維持向上のため、必要機能を検証し、適切な保有量へ総量を圧縮する

- ・機能の最適化を図り、行政サービスレベルの維持向上と総量の圧縮を実現
- ・将来人口変化・構成の変化に応じた市民ニーズへの対応と身の丈に合った施設総量の実現を果たす

#### 2. 既存施設の効果的な複合化・多機能化を図る

- ・施設が集中する市街地(市東部)において、適正量・適正配置の実現
- ・既存施設を積極的に有効活用し、施設の複合化・多機能化を実現する

#### 3. 財政と連動した公共施設・インフラ資産のマネジメントの実現

- ・施設の再編に伴ったインフラの在り方を検討し、公共施設と両面から最適化を図る
- ・今後の施設の方向性と合わせて建替えや長寿命化を計画的に実施する
- ・更新、維持管理、運営において、中長期的な視点に基づき段階的な再編の実現

### 〈具体的な方針〉

#### ① 市街地と山間部等の地域特性(人口構成・公共施設整備状況等)に応じた施設の再編

- ・市の保有面積の80%、市の人口の70%が集中する市街地の施設の在り方を見直した施設再編を検討
- ・過疎化が進行する山間部の地域特性と連動した施設再配置計画の検討

#### ② 機能の複合化・多機能化・機能転換等による既存施設の有効活用(施設重視から機能重視へ)

- ・多機能化を促進し、市民サービスを維持・向上させながら、公共施設を「資産」と位置付け、有効活用していく。
- ・低利用施設の有効活用、近接する類似施設の集約化・共用化、余剰スペース活用による施設の複合化・多機能化等を行う。また、複合・集約化にあたっては、拠点を中心に公共公益機能を集積する。
- ・公共施設の改修や更新を行う際は、福祉や生活環境等の維持・向上のため、ユニバーサル・デザイン化を進めるとともに、太陽光発電や蓄電の導入、省エネルギー改修など、脱炭素化の取組を推進する。

#### ③ 市民・民間事業者との協働

- ・民間事業者の活力による施設の更新・維持管理・運営の効率化促進
- ・公共施設マネジメント白書の発行をはじめ、必要なデータを情報公開することにより、市民と行政とが問題意識の共有化を図り、市民と協働で課題解決に取り組む。

#### ④ 施設の最新情報の一元管理による継続的な実態把握の実施と計画の確実な推進

- ・公共施設マネジメントや財産管理に総合的・戦略的に取り組むための体制を構築し、一貫した施設データの管理・更新を行う。
- ・個別の事業計画と全体方針との調整を行い、確実に推進する。

削減目標	(公共施設)	(公共施設)	(インフラ)
	面積削減：62% (約9.0万㎡削減)	コスト削減：73% (約12.1億円/年削減)	26% (約3.9億円/年削減)
目標期間	40年間 令和2(2020)年度～令和41(2059)年度		

## (2) インフラ施設に係る基本方針

今後の人口動向等や将来の都市のあり方を見据え、限られた財源の中で、市民の安全性を確保するための効果的・効率的な維持更新を行います。

その上で、前項でインフラ施設マネジメントの必要性について述べたところですが、全てのインフラ施設を画一的な基準で長寿命化しただけでは、根本的な解決にはならず、今後更新費用が賸えないという状況です。

このようなことから、インフラ施設についての基本的な考え方を以下に掲げ、具体的な改善に努めます。

### 方針1 計画的・効率的な整備、維持管理の推進

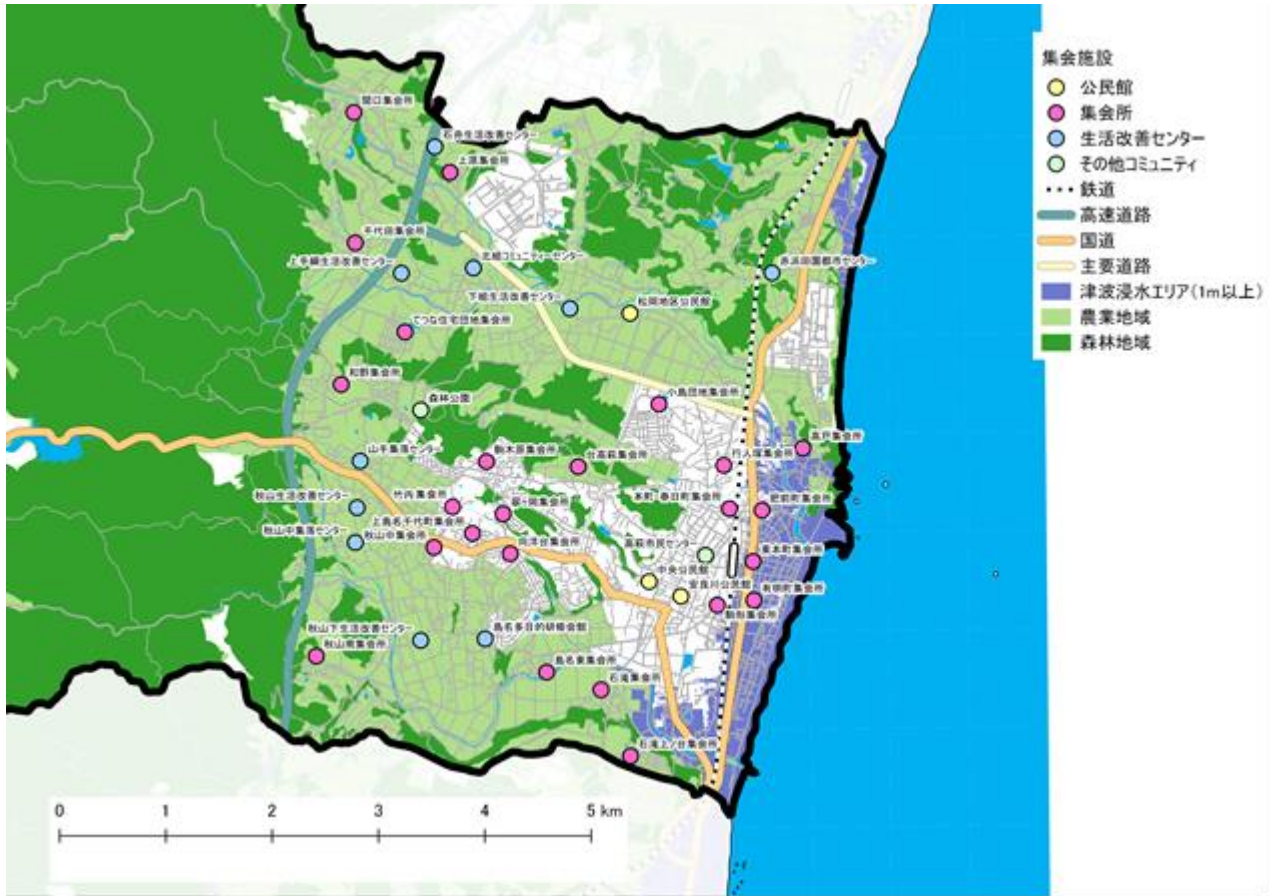
- ❑ 施設を長期間にわたり、安全安心に利用し続けられるよう、施設の老朽化への対応を着実に推進するため、定期的な点検、診断結果、状況データの蓄積等に基づく計画的維持管理・保全を進める。

### 方針2 投資コストの平準化とトータルコストの縮減

- ❑ 予防保全を前提としたリスクベースマネジメント※<sup>1</sup>の考え方（重要度等に応じて整備水準に差を設ける）により、更新サイクルや整備水準の見直し、維持管理コストの縮減と投資コストの平準化に努める。
- ❑ 全ての施設を一律に予防保全するのではなく、施設の性質等に応じて事後保全型、観察保全型による維持管理手法を組み合わせることにより、効率的な維持管理を行う。

※1 リスクベースマネジメントとは、リスクを基準に検査およびメンテナンスの重要度、緊急度を評価し、優先順位を付けてメンテナンスを行ったり、社会情勢等の変化等に応じたダウンサイジングを実施するなど、最適な手法の選択により効率的な運用を図ること







高企財第 6 号  
令和8年2月13日

高萩市公共施設管理計画策定委員会  
会長 根本 祐二 様

高萩市長 大部 勝規



## 諮 問 書

下記の諮問事項について、貴策定委員会の意見を伺いたく、高萩市公共施設管理計画策定委員会条例第1条及び第2条の規定に基づき諮問します。

### 記

#### 1 諮問事項

- (1) 高萩市公共施設等管理計画改訂版及び高萩市公共施設個別施設計画の取組や方向性について

令和 8 年 3 月 5 日

高萩市長 大 部 勝 規 様

高萩市公共施設管理計画策定委員会  
会 長 根 本 祐 二

## 答 申 書

令和 8 年 2 月 1 3 日付け高企財第 6 号で諮問のあったことについては、下記のとおり答申いたします。

### 記

- 1 高萩市公共施設等管理計画改訂版及び高萩市公共施設個別施設計画の取組や方向性について

令和 6 年度実績評価

《事業実施体制》

十分であった

《事業実施過程》

不足していた

《公共施設の評価（成果）指標》

延床面積 : 改善が見られない

【理由】これまで、保育所・幼稚園の統合や市営住宅の解体等、延床面積の削減が進んでいる施設はあるが、現在、再編の方向性を進めている段階であり、実際の施設解体が進んでいない施設があるため。

稼働率 : 改善が見られない

【理由】新型コロナウイルス感染症 5 類移行に伴い、徐々に回復傾向にあるものの、計画策定当初より稼働率が低下している施設が多いため。

行政コスト：改善が見られない

【理由】計画策定当初より人件費及び物価高騰等による経費が増加しているため。

更新コスト：評価困難

【理由】単年度では、更新コストの多寡では是非を判断できるものではなく、中長期的な視点で判断すべきものであるため。

老朽化度：改善が見られない

【理由】本指標である有形固定資産減価償却率が計画策定時のベースライン（平成30年度）よりも上回っているため。

計画との整合性

市役所等：目標を達成している

その他文化・教育施設：目標を達成している

体育施設：改善が見られない

図書館：目標を達成している

福祉施設：目標を達成している

市営住宅：改善が見られない

コミュニティ施設：改善が見られない

学校施設：目標を達成している

保育所・幼稚園：目標を達成している

環境衛生施設等：実施目標には届かなかったが改善がみられる

消防施設：実施目標には届かなかったが改善がみられる

閉校・廃止施設：実施目標には届かなかったが改善がみられる

付記事項

- p2「4 評価の考え方」から導かれる評価については、恣意的な運用が懸念される。評価指標と取組みの関連性について客観的な評価を可能とするためには、一貫して定量的評価ができることが重要であり、この改善が今後の課題である。また、取組みの成果を定量化したアウトプット指標についても関連各課が測定可能若しくは客観的指標の収集に努めることが望ましい。
- 更新コストについては、更新費が更新年度に集中することや、投資的経費が財政状況等の影響を受けることから、単年度での評価が困難な側面がある。評価困難の状況が継続していることを踏まえ、本指標の妥当性や評価方法について、必要に応じて見直しを検討されたい。
- 稼働率の評価にあたっては、人口減少や高齢化の影響による要因と、現在のニーズとの不整合の要因を識別するなど、定性的な評価の在り方についても今後検討されたい。

高萩市公共施設等管理計画 令和6年度実績報告書  
令和8年3月

本報告書は、各施設にかかる実績等を、企画総務部企画財政課  
において、とりまとめを行いました。